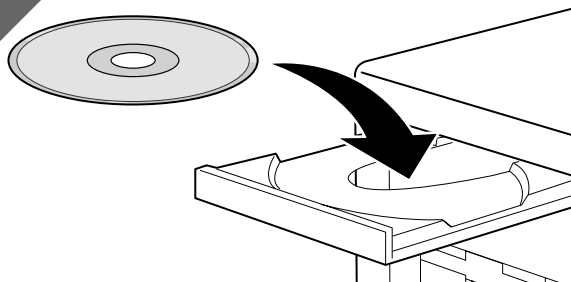
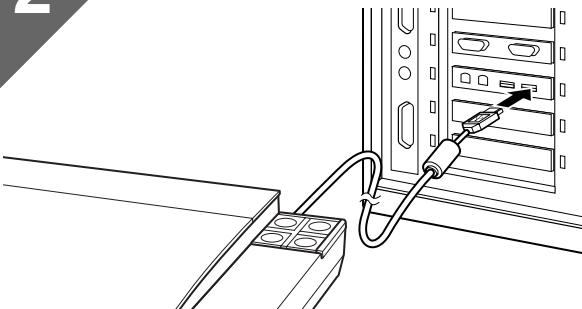
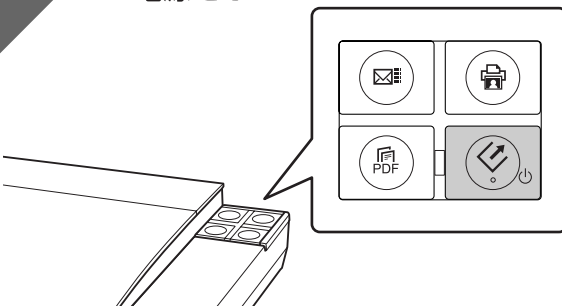
EPSON
EXCEED YOUR VISION

# GT-S620/GT-F720

# 操作ガイド

- 本書はスキャナの準備作業と使い方の概要を説明しています。
- 本書はスキャナの近くに置いてご活用ください。

**1** ソフトウェアをインストール

必ず、ソフトウェアをインストールしてから、次の手順に進んでください。

**2** スキャナをパソコンに接続

**3** 【電源】ボタンを押してスキャナの電源をオン



※電源オフのときは、【電源】ボタンを3秒以上押してください。

## マークの意味

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

!重要　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、スキャナ本体が損傷したり、スキャナ本体、スキャナドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考　補足説明や参考情報を記載しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

## 掲載画面 / イラスト

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows Vista の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.4 の画面を使用しています。
- 本書に掲載するイラストは、特に指定がない限り GT-F720 のイラストを使用しています。

## Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
本書では、上記各 OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 2000」「Windows XP」「Windows Vista」と表記しています。
また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

## Mac OS の表記

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.5.x
本書では、上記オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。
アップルコンピュータ社製のコンピュータの総称として「Macintosh」を使用していることがあります。

## ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

# もくじ

# はじめにお読みください

## 本製品に同梱されているマニュアルの使い方

### 『操作ガイド』（本書）

スキャナの設置、ソフトウェアのインストール、基本的な使い方、『活用＋サポートガイド』の使い方などを説明しています。ソフトウェアのインストールやトラブルが発生したときの解決策も説明しています。

### 『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）

詳しい使い方を知りたいときにご覧ください。
添付のソフトウェア CD-ROM に収録されています。

- 原稿種別のスキャン方法、便利なスキャン方法、トラブルの対処方法などを詳しく説明しています。
- 「こんなときは、どうしたらいいの？」という疑問やトラブルへの解決策が満載です。お問い合わせの前に、ぜひご覧ください。

### 『EPSON Scan ヘルプ』

EPSON Scan（スキャナドライバ）の機能を知りたいときにご覧ください。
EPSON Scan の各設定項目の説明をしています。
ヘルプは、EPSON Scan 画面にある［ヘルプ］をクリックすると表示されます。

# 安全上のご注意

## 記号の意味

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる際に、必ず以下をお読みください。
- 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書は、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

| 記号 | 意味 |
|---|---|
| ⚠警 告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠注 意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。 |

| 記号の意味 | 記号の意味 |
|---|---|
| してはいけない行為（禁止行為）を示しています。 | 製品が水に濡れることの禁止を示しています。 |
| 分解禁止を示しています。 | 必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。 |
| 濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。 | 電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。 |

## 本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失等）は、補償いたしかねます。

## 設置上のご注意

⚠警 告

**本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。**
内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。

⚠注 意

**不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。**
落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

**油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。**
感電・火災のおそれがあります。

**本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。**
無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。

本製品は、次のような場所に設置してください。

| 水平で安定した場所 | 風通しの良い場所 | 次の気温と湿度の場所 |
|---|---|---|
| 水　平 | | 5～35℃<br>10～80% |

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
- 本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- 「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。
- 本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、動作不良や故障の原因となります。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚が確実に載るように設置してください。

## 電源に関するご注意

**警告**

**AC100V以外の電源は使用しないでください。**
感電・火災のおそれがあります。

**電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。**
感電・火災のおそれがあります。

**電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。**
感電・火災のおそれがあります。

**付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。**
感電・火災のおそれがあります。

**破損した電源コードを使用しないでください。**
感電・火災のおそれがあります。
電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。
また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。
- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
感電のおそれがあります。

**電源コードのたこ足配線はしないでください。**
発熱して火災になるおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

**電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。**
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

**電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。**
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

**長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。**

## AC アダプタに関するご注意

| ⚠警 告 | |
|---|---|
|  **AC アダプタを取り扱う際は、以下の点を守ってください。**<br>感電・火災のおそれがあります。<br>• 雨や水のかかる場所で使用しない<br>• 電源コードで吊り下げない<br>• コネクタにクリップなどの金属性のものを接触させない<br>• 布団などで覆わない |  **指定の AC アダプタ（A391UC）以外は使用しないでください。また指定の AC アダプタを他の機器に使用しないでください。**<br>感電・火災のおそれがあります。 |

## 取り扱い上のご注意

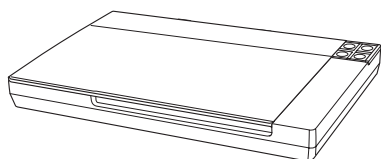
| ⚠警 告 | |
|---|---|
|  **アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。**<br>感電・火災のおそれがあります。 |  **煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。**<br>感電・火災のおそれがあります。<br>異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 |
|  **異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。**<br>感電・火災のおそれがあります。<br>すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 |  **可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。**<br>引火による火災のおそれがあります。 |
|  **取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。** |  **お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。** |
|  **各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。**<br>発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。 |  **製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。**<br>感電や火傷のおそれがあります。 |
|  **開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。**<br>感電・火災のおそれがあります。 | |

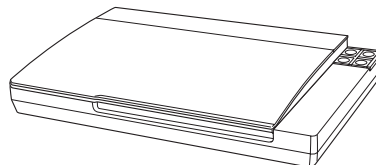
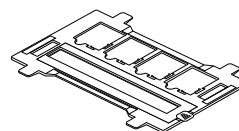
| ⚠注 意 | |
|---|---|
|  **本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。**<br>特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。 |  **各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。**<br>火災やけがのおそれがあります。<br>取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。 |
|  **本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。**<br>コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。 | |

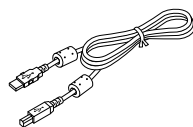
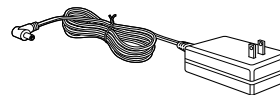
# 同梱物の確認

同梱物はすべてそろっていますか？本体や付属品に損傷はありませんか？
万一、付属品の不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

## セットアップに必要なもの

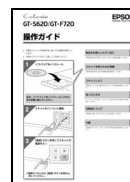
### GT-S620 をお使いのお客様へ

□本体（GT-S620）

### GT-F720 をお使いのお客様へ

□本体（GT-F720）

□フィルムホルダ

### GT-S620/F720 共通

□ USB ケーブル

□電源アダプタ（A391UC）

□ソフトウェア CD-ROM
『活用＋サポートガイド』（電子マニュアル）、EPSON Scan（スキャナドライバ）と以下のソフトウェアが収録されています。
- ArcSoft MediaImpression
- 読ん de!! ココパーソナル（日本語 OCR ソフト）
- Epson Event Manager
- Epson Copy Utility

対応 OS は以下の通りです。

| Windows | • Windows 2000<br>• Windows XP<br>• Windows Vista |
|---|---|
| Mac OS | Mac OS X v10.3.9 ～ v10.5.x |

□取扱説明書『操作ガイド（本書）』

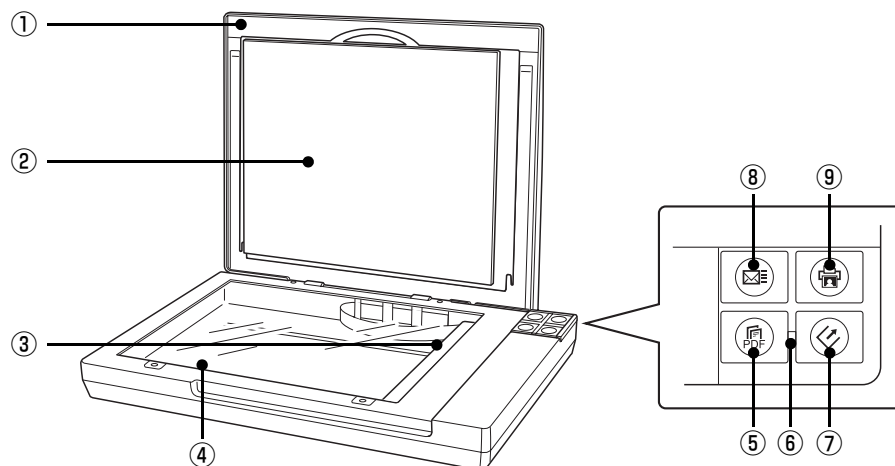
## その他

□保証書

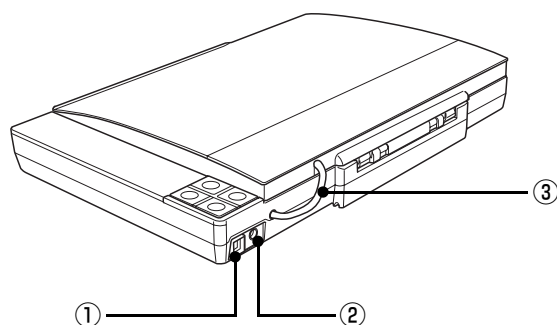
このほかにも、各種ご案内や試供品などが同梱されていることがあります。

# 各部の名称と働き

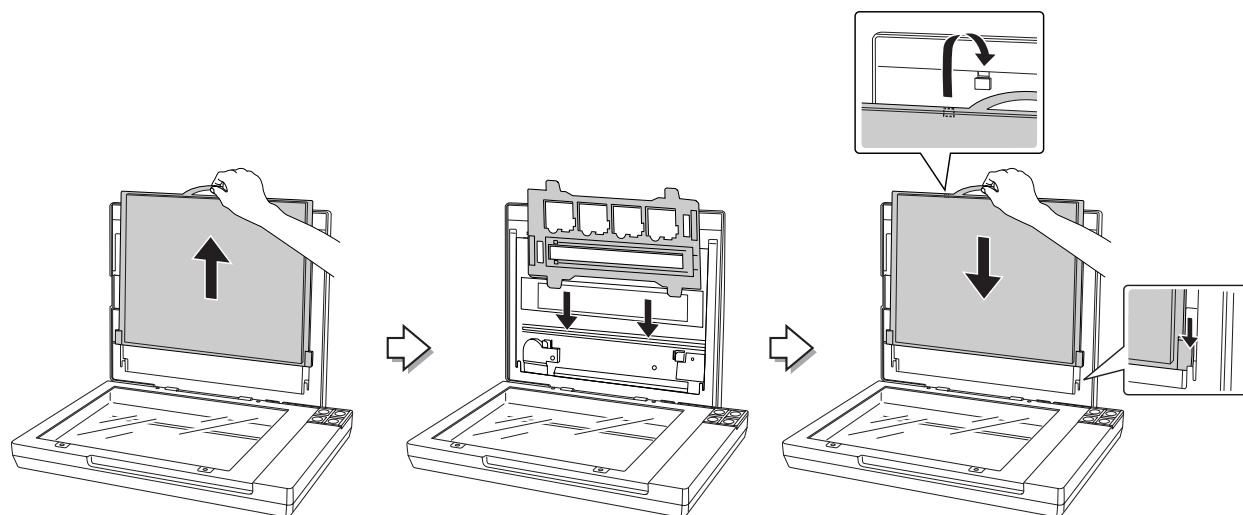
スキャナの各部の名称とその機能を説明します。

## 前面

| | | |
|---|---|---|
| ① | 原稿カバー /<br>フィルムスキャンユニット<br>(GT-F720 のみ) | 原稿をスキャンするときに閉じて、外部の光をさえぎります。<br>原稿カバーを垂直に持ち上げて原稿台を 180 度開くと、冊子などを開いてセットすることができます。原稿カバーはスキャナ本体から取り外すことはできません。 |
| ② | 原稿マット | 写真や書類など（光を反射する原稿）をスキャンする場合に、必ず白い面を上にして取り付けてください。GT-F720 でフィルム（光を透過する原稿）をスキャンする場合は、取り外します。 |
| ③ | キャリッジ | キャリッジは原稿台の中にあり、原稿を照射する白色発光ダイオードと、反射した光を読み取るセンサーが付いています。スキャン時に移動します。スキャン前の位置（右側）をホームポジションといいます。 |
| ④ | 原稿台 | 原稿のスキャンする面を下にして置きます。スキャン時の開始位置を示す原点 ⇖ マークと、原稿の大きさを示すスケールが付いています。 |
| ⑤ | 【PDF ナビ】ボタン | ワンタッチで原稿をスキャンし、PDF 形式にまとめて保存できます。Windows では、原稿をテキスト検索可能な PDF 形式でも保存できます。 |
| ⑥ | 動作確認ランプ | スキャナの状態を色と光で確認できます。<br>緑色に点灯：スキャン可能<br>緑色に点滅：準備中 / スキャン中<br>オレンジ色に点滅：エラーが発生 |
| ⑦ | 電源ボタン<br>【スキャナビ】ボタン | 電源ボタンと【スキャナビ】ボタンの兼用となります。<br>電源がオンのときに本ボタンを押すと、EPSON Scan を起動、またはスキャンを開始できます。<br>電源オン：本ボタンを押してください。<br>電源オフ：本ボタンを 3 秒以上押してください。<br>ただし、読み取りソフトウェアの起動中は電源をオフにできません。 |
| ⑧ | 【メールナビ】ボタン | ワンタッチでスキャンした画像を E メールで送ります。 |
| ⑨ | 【コピーナビ】ボタン | ワンタッチで写真の印刷とフィルムの焼き増しができます。 |

- 各種ボタンの使用方法は『活用 + サポートガイド』をご覧ください。
  本書 32 ページ「詳しい使い方 （活用＋サポートガイドのご案内）」
- PDF 形式のファイルを開くには Adobe Acrobat、Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。
  入手方法や最新情報については、アドビシステムズ社のホームページをご覧ください。
  < http://www.adobe.com/jp/ >

## 背面

| | | |
|---|---|---|
| ① | USB コネクタ | USB ケーブルを接続します。 |
| ② | 電源コネクタ | 電源アダプタを接続します。 |
| ③ | フィルムスキャンケーブル（GT-F720 のみ） | フィルムスキャンユニットと本体をつないでいるケーブルです。<br>取り外すことはできないため、無理に引っ張ったり取り外したり、持ち上げたりしないでください。 |

### フィルムホルダの収納方法（GT-F720 のみ）

フィルムホルダを使わないときは、原稿カバーに収納できます。

①原稿カバーを開け、原稿マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。

②フィルムホルダを上から差し込むようにして収納します。

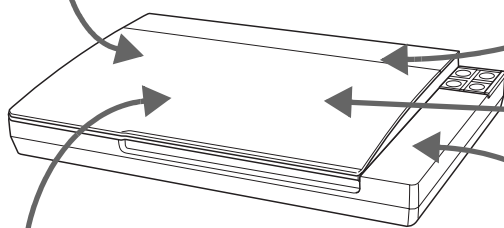
③原稿マットの上部と下部にあるツメを原稿カバーのスロットに差し込みます。

# 添付ソフトウェアについて

添付のソフトウェア CD-ROM には、本製品を活用していただけるよう以下のソフトウェアが収録されています。各ソフトウェアの使い方については、『活用＋サポートガイド』をご覧ください。

本書 32 ページ「詳しい使い方 （活用＋サポートガイドのご案内）」

**Epson Copy Utility**
Epson Copy Utility では、スキャナ、パソコン、プリンタを連携して、画像をコピーしたり、写真を焼き増しすることができます。また、パソコンから画像をファックスできます。

**MediaImpression**
MediaImpression は、TWAIN 対応アプリケーションソフトです。
画像をスキャンしたり、スキャンした画像を補正できます。

**読ん de!! ココ パーソナル**
読ん de!! ココ パーソナルは、スキャンした文字原稿をテキストデータにして、文字の修正などができるソフトウェアです。

**EPSON Scan**
EPSON Scan は、本製品から画像をスキャンするために必要なソフトウェアです。スキャンデータの用途に応じて、スキャンするモードを選択できます。また、スキャン時の画質を調整することもできます。詳しくは、『活用＋サポートガイド』または EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
本書 32 ページ「詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）」

**Epson Event Manager**
Epson Event Manager は、スキャナ本体の各種ナビボタン（【スキャナビ】ボタンなど）を押したときの動作を変更したり、動作の詳細を設定したりするソフトウェアです。
各種ナビボタンの動作をよく使う設定にしておくことができます。

**各ソフトウェアでできることは以下の通りです。**

| | スキャン | 画像補正 | 編集・加工 | 印刷 | 保存 | OCR（文字読み取り） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EPSON Scan | ◎ | ○ | × | × | ○<br>単独機能のみ可 | △<br>テキスト検索可能 PDF（Windows のみ） |
| Epson Copy Utility | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × |
| MediaImpression | ◎ | ◎ | ◎ | × | ○ | × |
| 読ん de!! ココ パーソナル（日本語 OCR ソフト） | △<br>モノクロ画像のみ可 | × | × | × | ○ | ◎ |
| Epson Event Manager | ○ | ○ | × | × | ○ | × |

◎：機能が充実
○：簡単操作が可能
△：制限事項あり
×：機能なし

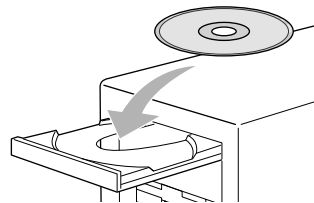
# スキャンするまでの流れについて

## 1 ソフトウェアをパソコンへインストールする

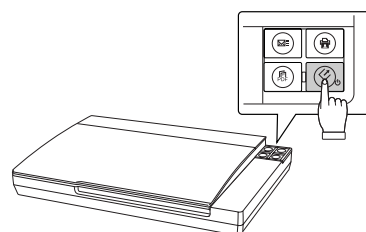
☞12ページ

スキャンするにはお手持ちのパソコンへ、添付の CD-ROM に収録されているスキャナドライバ（EPSON Scan）をインストールする必要があります。

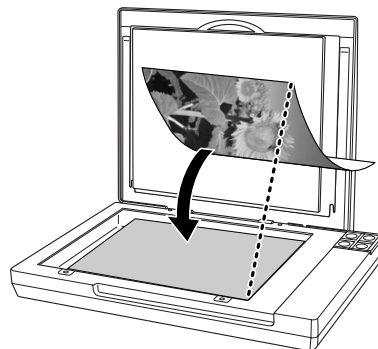
「おすすめインストール」ならスキャンデータの活用に役立つ、MediaImpression をはじめ複数の添付ソフトウェアも同時にインストールできます。

☞ 本書 9 ページ「添付ソフトウェアについて」

## 2 スキャナの電源をオンにしてパソコンと接続する

☞14ページ

電源ボタンを押して、スキャナの電源をオンにしてから、本製品に同梱されている USB ケーブルでスキャナとパソコンを接続してください。

## 3 原稿をセットする

☞19ページ

原稿カバーを開け、スキャンしたい面を下にして原稿をセットします。フィルムをスキャンする際は、原稿マットを取り外して専用のフィルムホルダを使用してセットしてください（GT-F720 のみ）。

## 4 スキャナドライバ（EPSON Scan）を起動してスキャンを実行する

☞24ページ

1 でインストールした EPSON Scan を起動します。

EPSON Scan を初めて起動すると、全自動モードが起動します。

［スキャン］をクリックするとスキャンを開始します。

モードの変更やさまざまな設定もできます。

※ EPSON Scan以外のTWAIN対応ソフトウェアでもスキャンできます。

# スキャナの設置

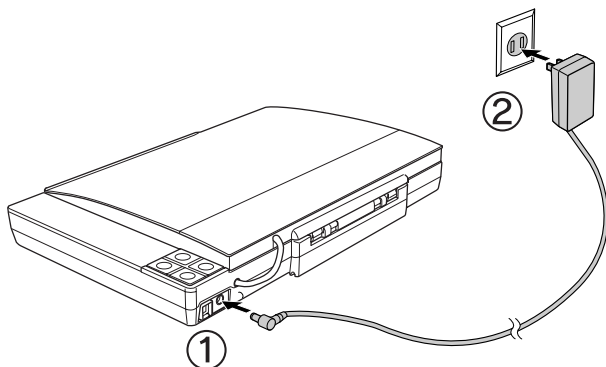
ご使用の前に本体に貼られているテープを取り外してから、以下の作業を行ってください。

## 1 設置スペースを確保してスキャナを設置します。

**重要**

- スキャナは、振動などの影響を受けない**水平**な場所に置いてください。水平でない場所で使用すると、スキャンした画像の品質に影響が出ることがあります。
- 背面には、電源コードやインターフェイスケーブルのためにすき間が必要です。壁に押し付けて置くと、ケーブルの根元に無理な力がかかって断線したり、ケーブルが外れる原因になりますのでご注意ください。
- 電源プラグが簡単に抜き差しできるように、コンセントから近い位置にスキャナを設置してください。

## 2 電源アダプタを接続して、電源プラグをコンセントに差し込みます。

①電源アダプタをスキャナの電源コネクタに接続し、②電源プラグをコンセントに差し込みます。
AC100V の電源コンセントに差し込んでください。

**重要**

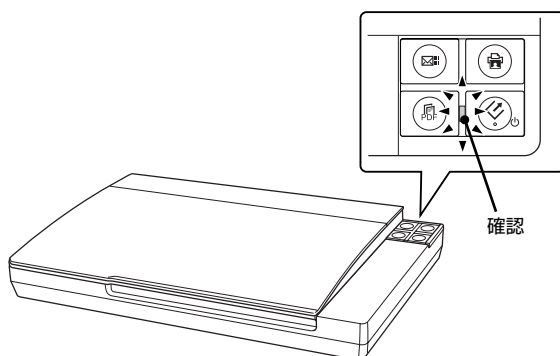
電源プラグを急に抜き差しすると、スキャナが動作不安定になります。電源プラグを抜いてから再度電源をオンにするときは、10 秒以上経過した後、電源プラグを差し込んでください。

**参考**

スキャナを輸送するときは、以下のページをご覧ください。
本書 44 ページ「輸送時のご注意 / お手入れ」

## 3 スキャナの電源をオンにして、スキャナの状態を確認します。

電源ボタンを押すと、スキャナの電源がオンになります。動作確認ランプが緑色に点灯したら、正常に動作しています。

**重要**

電源ボタンは長押ししないでください。長押しすると電源がオフになります。

## 4 電源ボタンを 3 秒以上押して、スキャナの電源をオフにします。

スキャナの電源がオフになると、動作確認ランプが消えます。

**重要**

- スキャナとパソコンはまだ接続しないでください。スキャナとパソコンはソフトウェアのインストール後に接続します。
- 電源コードの抜き差しは、電源ボタンで電源をオフにしてから行ってください。

以上で、スキャナの設置は終了です。

### Windows をお使いの場合

次ページへ進みます。

### Mac OS X をお使いの場合

13 ページへ進みます。

# ソフトウェアのインストール

最新のスキャナドライバ EPSON Scan の最新状況については以下のページをご覧ください。
☞ 本書 17 ページ「最新のスキャナドライバについて」

## Windows

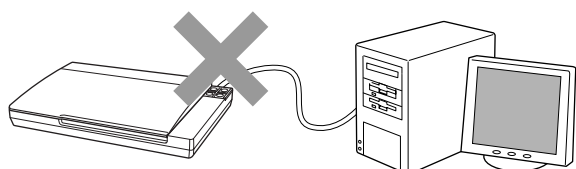
本製品で画像をスキャンするために、EPSON Scan をインストールします。

Mac OS X をお使いの方は以下のページをご覧ください。
☞ 本書 13 ページ「Mac OS X」

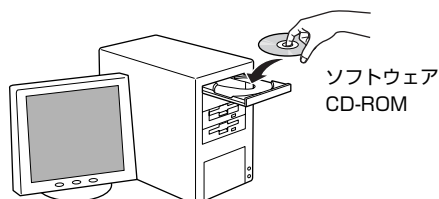
### 1 スキャナとパソコンが接続されていないことを確認します。

スキャナとパソコンは、ソフトウェアのインストール後に接続します。すでに接続しているときは、パソコンとスキャナから USB ケーブルを取り外してください。

### 2 パソコンの電源をオンにします。

参考

- ソフトウェアをインストールする前に、以下のページをご覧ください。
  ☞ 本書 17 ページ「Windows をお使いの方へ」
- 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されたときは、[キャンセル] をクリックして画面を閉じてから、スキャナとパソコンを接続しているケーブルを取り外してください。

### 3 [ソフトウェア CD-ROM] をパソコンにセットします。

他のソフトウェアを起動しているときは、インストールを開始する前にソフトウェアを終了してください。

### 4 インストールを実行します。

下の画面が表示されたら [おすすめインストール] をクリックし、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

参考

- 上の画面が表示されないときは、以下のページをご覧ください。
  ☞ 本書 17 ページ「インストール画面が表示されないときは」
- インストールするソフトウェアを選択するには、[カスタムインストール] をクリックし、表示された画面で必要なソフトウェアを選択してください。
- 「MyEPSON」登録のお願い
  詳しくは以下のページをご覧ください。
  ☞ 本書 18 ページ「「MyEPSON」登録のお願い」

インストールが完了したら、ソフトウェア CD-ROM を取り出してください。

以上で、ソフトウェアのインストールは終了です。

次はスキャナとパソコンを接続します。
☞ 14 ページへ進みます。

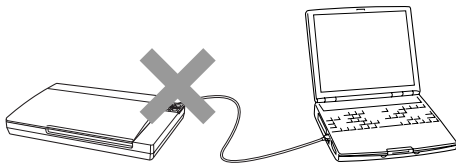
## Mac OS X

本製品で画像をスキャンするために、EPSON Scan をインストールします。

Windows をお使いの方は以下のページをご覧ください。

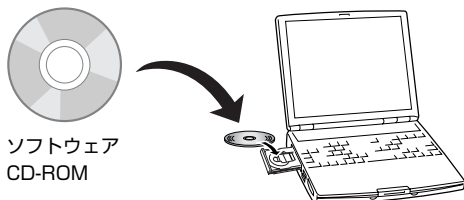
☞ 本書 12 ページ「Windows」

**1 スキャナとパソコンが接続されていないことを確認します。**

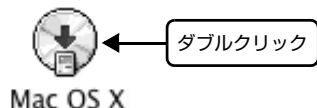
スキャナとパソコンは、ソフトウェアのインストール後に接続します。すでに接続しているときは、パソコンとスキャナから USB ケーブルを取り外してください。

**2 パソコンの電源をオンにします。**

> 参考
>
> ソフトウェアをインストールする前に、以下のページをご覧ください。
>
> ☞ 本書 17 ページ「Mac OS X をお使いの方へ」

**3 ［ソフトウェア CD-ROM］をパソコンにセットします。**

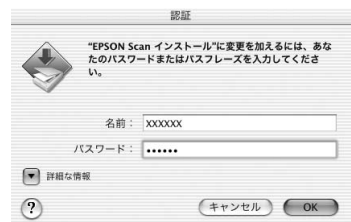
他のソフトウェアを起動しているときは、インストールを開始する前にソフトウェアを終了してください。

> 参考
>
> エプソン製スキャナに必要なソフトウェアを追加するための画面が表示されたときは、［キャンセル］または［OK］をクリックして画面を閉じてください。

**4 インストーラを起動します。**

[Mac OS X] アイコンをダブルクリックしてください。

> 参考
>
> 上のアイコンが表示されないときは、デスクトップ上の [EPSON] アイコンをダブルクリックしてください。
>
> 
> 

**5 インストールを実行します。**

下の画面が表示されたら［おすすめインストール］をクリックし、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

> 参考
>
> - 下の画面が表示されたときは、Mac OS X にログインしているユーザの名前とパスワードを入力して、［OK］をクリックしてください。
>
> 
> 
>
> - インストールするソフトウェアを選択するには、［カスタムインストール］をクリックし、表示された画面で必要なソフトウェアを選択してください。
> - 「MyEPSON」登録のお願い
>   詳しくは以下のページをご覧ください。
>   ☞ 本書 18 ページ「「MyEPSON」登録のお願い」

インストールが完了したら、ソフトウェア CD-ROM を取り出してください。

以上で、ソフトウェアのインストールは終了です。

次はスキャナとパソコンを接続します。

☞ 14 ページへ進みます。

# パソコンとスキャナの接続

パソコンとスキャナの接続には、本製品に同梱されている USB ケーブルを使用します。
本製品を使用できる環境は以下の通りです。
最新の対応 OS については、エプソンのホームページでご確認ください。
＜ http://www.epson.jp/ ＞

| | USB 2.0 ＊ 1 | USB 1.1 |
|---|---|---|
| Windows ＊ 2 | • Windows 2000 Professional<br>• Windows XP Home Edition<br>• Windows XP Professional<br>• Windows XP Professional x64 Edition<br>• Windows Vista<br>上記 OS のプレインストールモデル、または上記 OS のプレインストールモデルからの OS アップグレード環境で、かつ USB 2.0 インターフェイスを標準装備している環境（Microsoft 社の USB 2.0 ドライバが必要）。 | • Windows 2000 Professional<br>• Windows XP Home Edition<br>• Windows XP Professional<br>• Windows XP Professional x64 Edition<br>• Windows Vista<br>上記 OS のプレインストールモデル、または上記 OS からのアップグレード環境で、かつ USB インターフェイスを標準装備している環境。 |
| Mac OS X ＊ 3 | Mac OS X v10.3.9 ～ v10.5.x で USB 2.0 インターフェイスを標準装備している環境。 | Mac OS X v10.3.9 ～ v10.5.x で USB インターフェイスを標準装備している環境。 |

＊ 1：USB 2.0 について詳しくは、本書 18 ページ「USB2.0 対応について」をご覧ください。
＊ 2：Windows XP Professional x64 Edition/Windows Vista（64bit）をお使いの方は、本書 18 ページ「Windows 64 ビット版をお使いの方へ」をご覧ください。
＊ 3：Intel 社製プロセッサ搭載の Macintosh をお使いの方は、本書 17 ページ「Intel 社製プロセッサ搭載の Macintosh をお使いの方へ」をご覧ください。

**!重要** USB インターフェイスは USB 対応機器すべての動作を保証するものではありません。また、接続には必ず本製品に同梱の USB ケーブルを使用してください。

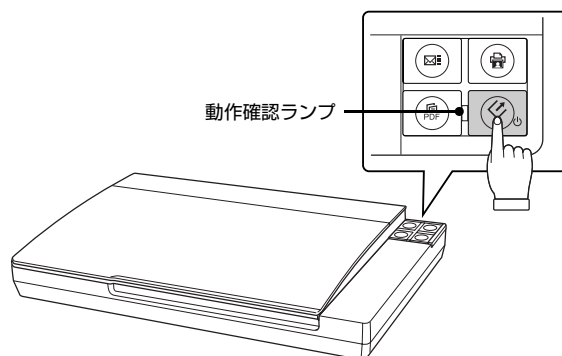
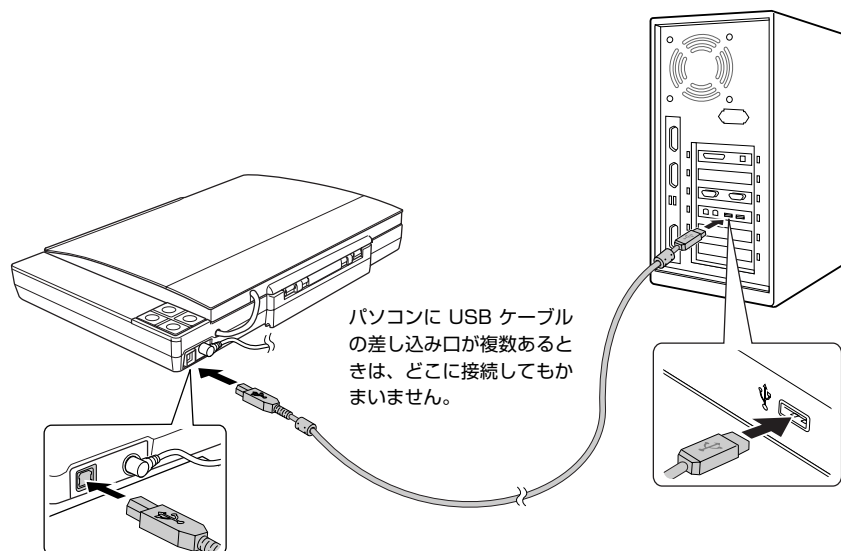
**1 パソコンの電源がオンになっていることを確認します。**

ソフトウェアをインストールしていないときは、以下のページをご覧いただき、ソフトウェアをインストールしてください。

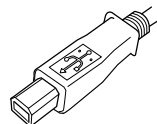
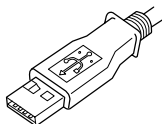
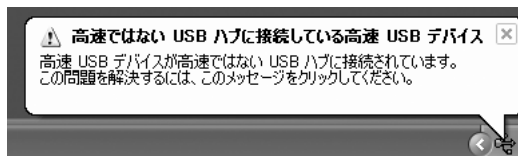
☞ 本書 12 ページ「Windows」
☞ 本書 13 ページ「Mac OS X」

**2 電源ボタンを押して、スキャナの電源をオンにします。**

動作確認ランプが緑色に点灯していれば、電源はオンになっています。
動作確認ランプが点滅していると、スキャナは準備中です。点灯するまでお待ちください。

**!重要**
- 電源ボタンは長押ししないでください。
- スキャナの白色発光ダイオードが光を発しますので、目を保護するために電源をオンにする前には原稿カバーを閉じてください。

3 スキャナとパソコンを USB ケーブルで接続します。

USB ケーブルの両端のコネクタの形状は異なります。また、コネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。

パソコン側：薄い

スキャナ側：厚みがあり幅が狭い

- USB ハブを使用して接続するときは、以下のページをご覧ください。
  本書 18 ページ「USB ハブを使用するときは」
- Windows XP をお使いの方で、下のメッセージが表示された場合は右上の［×］をクリックしてください。USB 2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなりますが、問題なく使用できます。

Windows をお使いの場合、新しいハードウェアが認識されている画面が表示されます。
設定が完了すると、画面は自動的に閉じます。

以上で、パソコンとスキャナの接続は終了です。

### Windows をお使いの場合

次ページへ進みます。

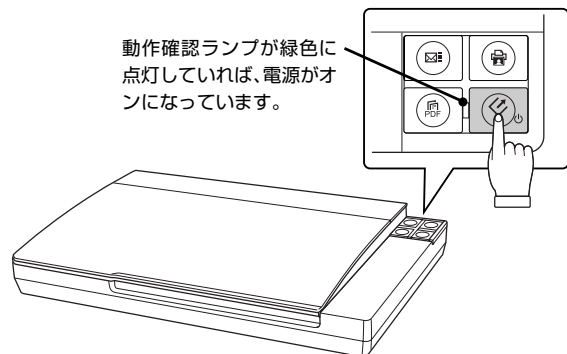
### Mac OS X をお使いの場合

19 ページへ進みます。

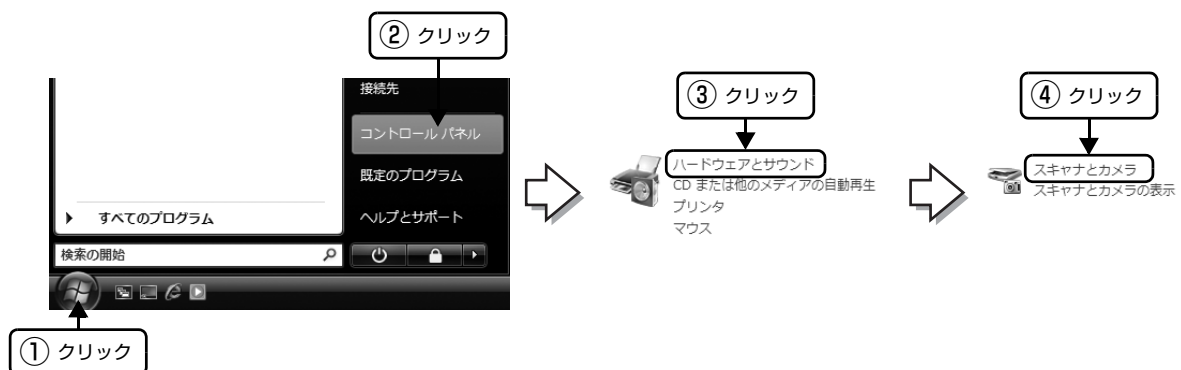
# 接続の確認（Windows のみ）

ソフトウェアがインストールされ、スキャナが正しく接続されているか確認します。

**1** **スキャナの電源がオンになっていることを確認します。**

動作確認ランプが点滅していると、スキャナは準備中です。点灯するまでお待ちください。

**2** **［スキャナとカメラ］画面を開きます。**

< Windows Vista の場合>

［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］－［スキャナとカメラ］の順にクリックします。

< Windows XP の場合>

［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタとその他のハードウェア］－［スキャナとカメラ］の順にクリックします。

< Windows 2000 の場合>

①［スタート］ー［設定］ー［コントロールパネル］の順にクリックします。

②［スキャナとカメラ］アイコンをダブルクリックします。

**3** **アイコンが表示されていることを確認します。**

本製品のアイコンが表示されていれば、スキャナは正しく接続されています。

アイコンが表示されていないときは、以下のページをご覧いただき、EPSON Scan のみインストールし直してください。

☞ 本書39ページ「添付ソフトウェアの再インストール」

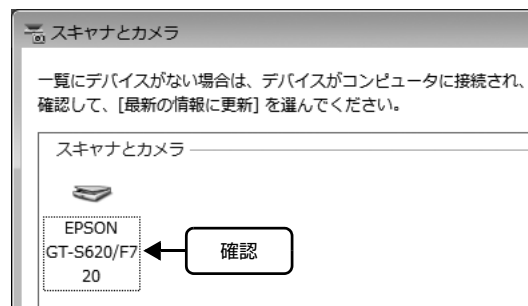
アイコンが表示されていることを確認したら、画面を閉じてください。

以上で、接続の確認は終了です。

< Windows Vista の場合>

これで、スキャンをするための準備が完了しました。

スキャンしてみましょう。

☞ 19 ページへ進みます。

# 準備するときの注意とヒント

## Windows をお使いの方へ

Windows 2000/Windows XP/Windows Vista をお使いの方は、インストールする前に以下の内容を確認してください。

- Windows 2000 にソフトウェアをインストールするときは、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログインする必要があります。
- Windows XP にソフトウェアをインストールするときは、コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログインする必要があります。制限付きアカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは、コンピュータの管理者アカウントになっています。
- Windows Vista にソフトウェアをインストールするときは、「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログインしてください。なお、管理者のパスワードまたは確認を求められることがあります。パスワードを求められたときは、パスワードを入力してインストールを続行してください。
- Windows XP/Windows Vista では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンを使用することができます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアをインストールするときは、一人（コンピュータの管理者）だけがログインした状態で行ってください。

## Mac OS X をお使いの方へ

Mac OS X をお使いの方は、インストールする前に以下の内容を確認してください。

- 本製品は Mac OS X v10.3.9 ～ v10.5.x に対応しています。
- Classic 環境での動作はサポートしておりません。
- UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインすることができます（ファストユーザスイッチまたはファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan はファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能には対応しておりませんので、インストールおよび使用時にはファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能をオフにしてください。また、インストール時は、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。

## Intel 社製プロセッサ搭載の Macintosh をお使いの方へ

- 他社 TWAIN 対応アプリケーションソフトの Intel プロセッサ搭載の Macintosh 対応状況に関しては、各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。
- Rosetta/PowerPC 用の EPSON Scan（スキャナドライバ）がインストールされていると、本製品の EPSON Scan が正常に動作しないことがあります。Rosetta/PowerPC 用の EPSON Scan を削除（アンインストール）してから、本製品のドライバをインストールしてください。
- Intel社製プロセッサ搭載のMacintoshでは、複数のエプソン製スキャナを同一ソフトウェアで使用できません。一旦、ソフトウェアを終了し、機種を切り替えてからお使いください。

## 最新のスキャナドライバについて

本製品のスキャナドライバ EPSON Scan の最新対応状況は、エプソンホームページにてご確認ください。

また、ご使用の EPSON Scan をバージョンアップすることによって、今まで発生していた現象が解消されることがありますので、できるだけ最新の EPSON Scan をお使いいただくことをお勧めします。

最新のスキャナドライバ EPSON Scan はエプソンのホームページからダウンロードいただけます。
＜ http://www.epson.jp/download/ ＞

## インストール画面が表示されないときは

ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットしても、［EPSON インストールプログラム］画面が表示されないときは、以下の手順に従ってください。

- Windows XP/Windows Vista の場合
  ［スタート］－［マイコンピュータ］（［コンピュータ］）の順にクリックし、［CD-ROM］アイコンをダブルクリックします。
- Windows 2000 の場合
  デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、［CD-ROM］アイコンをダブルクリックします。

## 「MyEPSON」登録のお願い

インストール終了後、デスクトップに以下の［「MyEPSON」アシスタント］のショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると、「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」に登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

## USB2.0 対応について

- USB2.0 非対応のパソコンをお使いのときは、USB1.1 として動作します（USB2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります）。
- USB2.0 を使用しても原稿と解像度によっては、スキャンに時間がかかることがあります。また、USB1.1 と比べてもあまり高速な結果が得られないことがあります。
- USB2.0 用インターフェイスボードまたは PC カードによって増設したときには、マイクロソフト社製 USB2.0 ドライバが必要になります。マイクロソフト社製USB2.0ドライバの入手方法はマイクロソフト株式会社のホームページでご確認ください。
- USB ハブをお使いのときは、USB2.0 に対応しているものをお使いください。
- USB2.0 非対応のハブをお使いのときは、USB1.1 として動作します（USB2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります）。

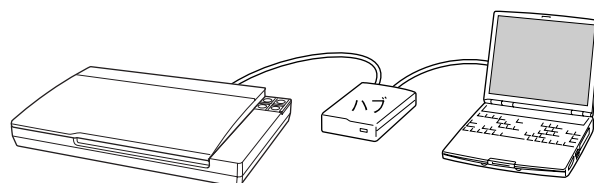
## Windows 64 ビット版をお使いの方へ

Windows XP Professional x64 Edition/Windows Vista（64bit）をお使いの方は、以下の内容を確認してください。

- マルチスレッド処理に対応した TWAIN 対応アプリケーションソフトでは、使用することはできません。詳しくは、各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。
- 他社TWAIN対応アプリケーションソフトのWindows XP Professional x64 Edition/Windows Vista（64bit）対応状況に関しては、各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。
- EPSON Scan は Windows XP Professional x64 Edition/Windows Vista（64bit）上で動くことができる 32bit スキャナドライバです。

## USB ハブを使用するときは

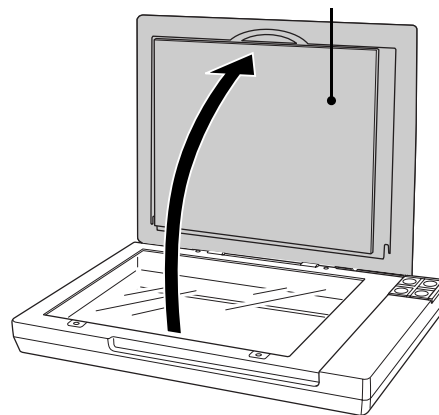
USB ハブを使用して接続するときは、接続方法を確認してください。

- USB 2.0 非対応のハブをお使いのときは、USB 1.1 として動作します（USB 2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります）。
- USB ハブに接続するときは、下図のように必ずパソコンに直接接続している 1 段目の USB ハブに接続してください。

- USB 2.0 の接続環境については、以下のページをご覧ください。
  本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」
- USB インターフェイスは USB 対応機器すべての動作を保証するものではありません。また、USB ハブを使用して接続するときは、同梱の USB ケーブルを使用してください。

# 写真や雑誌のセット

ここでは、写真や雑誌の原稿のセット方法を説明します。

**1 原稿カバーを開け、原稿マットが付いていることを確認します（GT-F720 のみ）。**

GT-S620 をお使いの方は原稿マットは取り外せないのでそのままお使いください。

**2 原稿（写真や雑誌）をセットします。**

原稿はスキャンする面を下に向け、原稿台右下の矢印に原稿を合わせて、まっすぐにセットします。

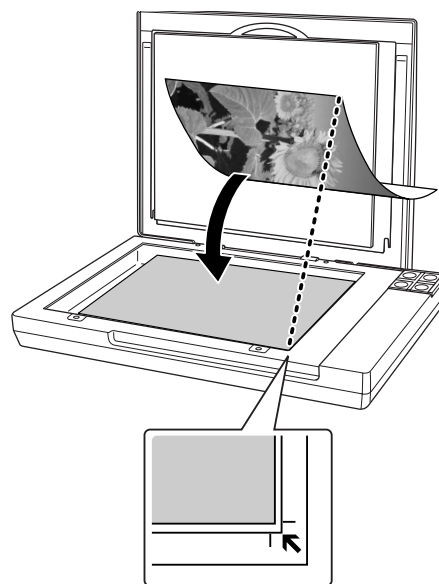
スキャンできない領域やセット時の注意は、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 33 ページ「写真や雑誌のセット」

**！重要**

原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。

**参考**

- 本などの厚い原稿（2.5cm まで）をセットできます。原稿カバーを開け、厚い原稿をセットしてから原稿カバーを持ち上げて閉じてください。
- 原稿台よりも大きな原稿をセットできます。原稿カバーを開け、垂直に持ち上げて 180 度開いてから原稿をセットしてください。垂直に持ち上げずに原稿カバーを倒すと破損することがあります。
- 原稿カバーはスキャナ本体から取り外すことはできません。

**3 原稿が動かないように、原稿カバーをゆっくり閉じます。**

原稿が傾くと、斜めにスキャンされてしまいます。

**！重要**

- 写真などの原稿を原稿台の上にセットしたまま、長時間放置しないでください。原稿台に貼り付くおそれがあります。
- 原稿カバーで指を挟まないよう注意しながら、ゆっくり閉じてください。

以上で、写真や雑誌の原稿のセット方法は終了です。

簡単にスキャンします。

☞ 24 ページへ進みます。

# フィルムのセット（GT-F720のみ）

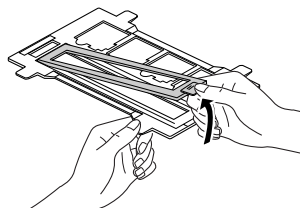
ストリップフィルムとマウントフィルムではセット方法が異なります。また、2 種類のフィルムを同時にセットすることはできません。

- 35mm ストリップフィルムをセットする場合は、以下のページをご覧ください。
  ☞ 本書 20 ページ「35mm ストリップフィルムのセット」
- 35mm マウントフィルムをセットする場合は、以下のページをご覧ください。
  ☞ 本書 22 ページ「35mm マウントフィルムのセット」

スキャンできるフィルムの種類について詳しくは、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 36 ページ「スキャンできるフィルムの種類」

## 35mm ストリップフィルムのセット

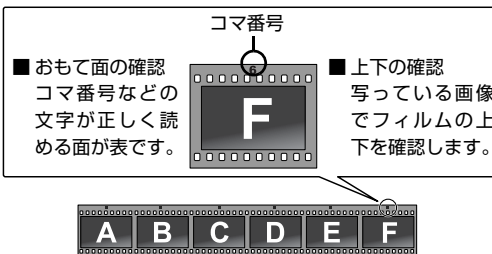
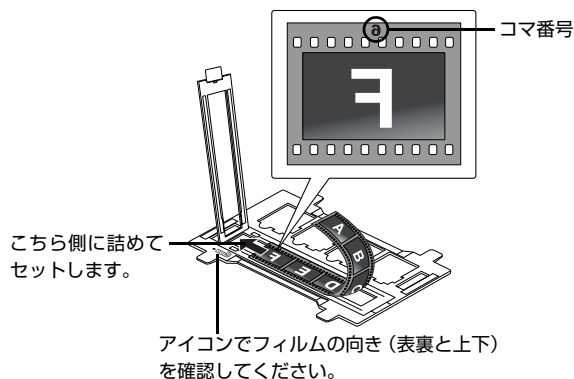
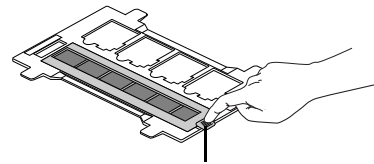
**1 ストリップフィルムをフィルムホルダにセットします。**
☞ 本書 36 ページ「フィルムセット時の注意事項」

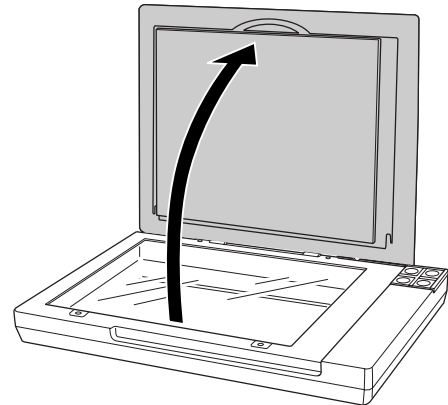
① フィルムホルダのカバーを開けます。

② フィルムのおもて面と画像の上下を確認します。
カメラやフィルムメーカーによってはこの通りにコマ番号と画像の天地が一致しないことがあります。

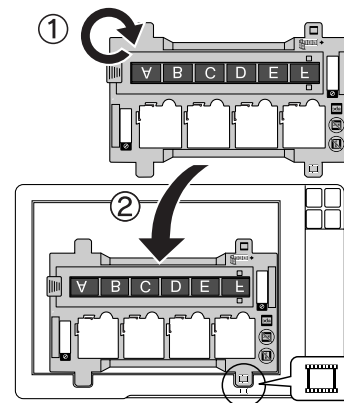
③ 裏返して奥までセットします。

コマ番号

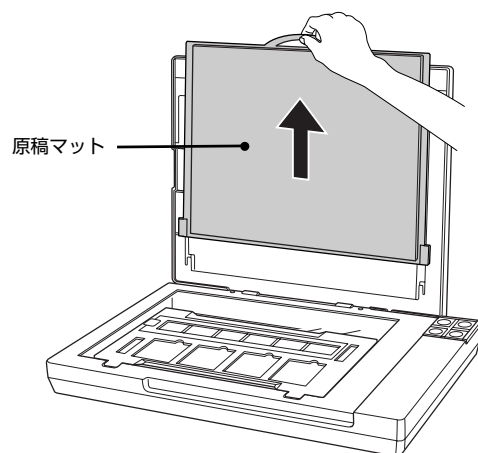
こちら側に詰めてセットします。

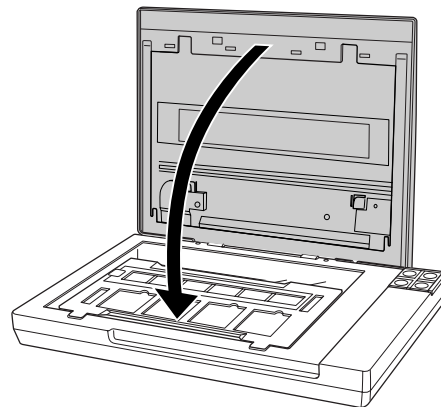
アイコンでフィルムの向き（表裏と上下）を確認してください。

④ カバーを閉じます。

手前のツマミをカチッと音がするまで押してください。また、カバー全体を押して、浮いていないか確認してください。

**2** **原稿カバーを開けます。**

**3** **右図のようにスキャナにフィルムホルダをセットします。**

①フィルムホルダを180度回転して右図の向きにしてから、② マークを合わせるように、原稿台の穴にフィルムホルダのタブをはめ込んでください。

**4** **原稿マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。**

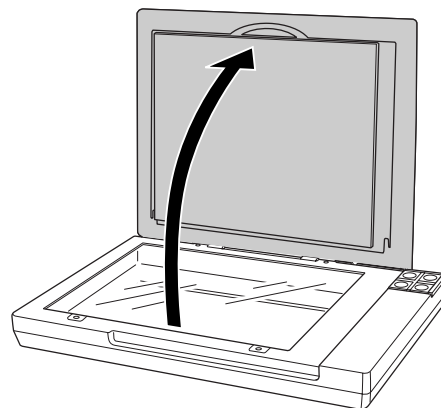
**参考**

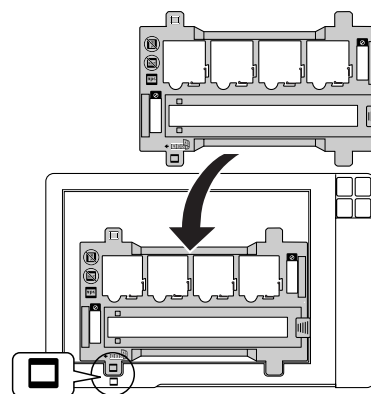
原稿マットを装着したままだとフィルムをスキャンすることができません。必ず、原稿マットを取り外してください。

**5** **原稿カバーをゆっくり閉じます。**

> **!重要**
>
> 原稿カバーで指を挟まないよう注意しながら、ゆっくり閉じてください。

以上で、フィルムのセット方法は終了です。

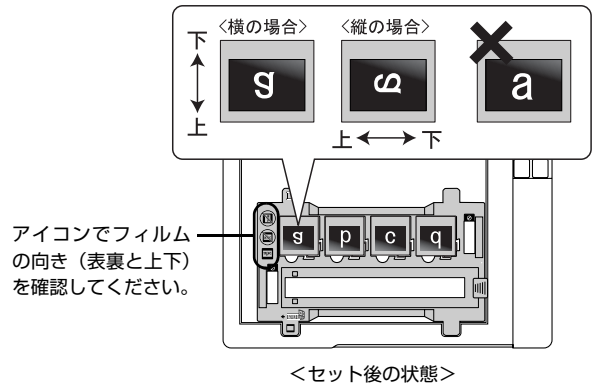
簡単にスキャンします。
☞ 24 ページへ進みます。

## 35mm マウントフィルムのセット

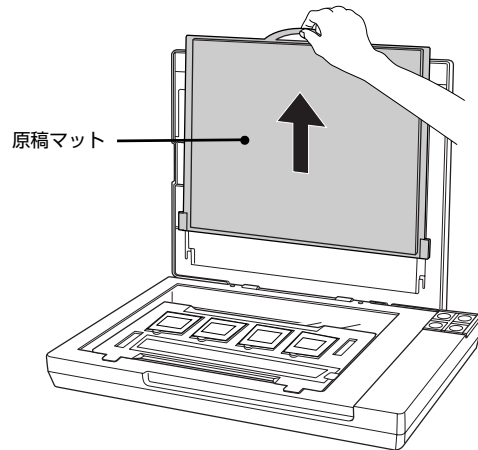
**1** **原稿カバーを開けます。**

**2** **右図のようにスキャナにフィルムホルダをセットします。**

▭ マークを合わせるように、原稿台の穴にフィルムホルダのタブをはめ込んでください。

## 3 マウントフィルムを 1 枚ずつ、フィルムホルダにセットします。

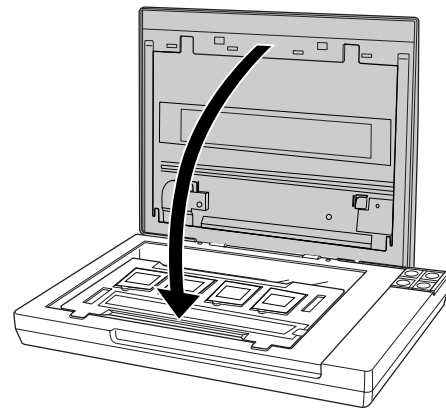
本書 36 ページ「フィルムセット時の注意事項」

＜セット後の状態＞

## 4 原稿マットを矢印の方向に持ち上げて原稿マットを取り外します。

参考

原稿マットを装着したままだとフィルムをスキャンすることができません。必ず、原稿マットを取り外してください。

## 5 原稿カバーをゆっくり閉じます。

!重要

原稿カバーで指を挟まないよう注意しながら、ゆっくり閉じてください。

以上で、フィルムのセット方法は終了です。

簡単にスキャンします。

24 ページへ進みます。

# 簡単にスキャンする

**1** **原稿をセットします。**

原稿やフィルムのセット方法は以下のページをご覧ください。

☞ 本書 19 ページ「写真や雑誌のセット」
☞ 本書 20 ページ「フィルムのセット（GT-F720 のみ）」

**2** **パソコンで EPSON Scan を起動します。**

| Windows の場合 | Mac OS X の場合 |
|---|---|
| デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。<br>ダブルクリック<br>［EPSON Scan］アイコンがないときは、本書 33 ページ「EPSON Scan の起動方法（Windows）」をご覧ください。 | ハードディスク－［アプリケーション］フォルダー［EPSON Scan］アイコンの順にダブルクリックします。<br>ダブルクリック |

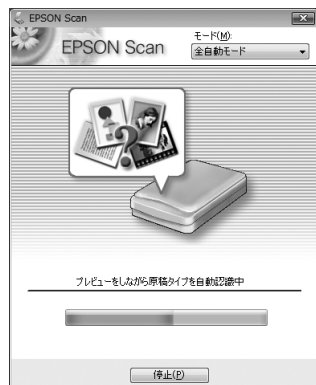
**3** **EPSON Scan が起動したら、[スキャン] をクリックします。**

ここでは、全自動モードでの手順を例に説明します。

**参考**

- 保存場所やファイル名、ファイル形式などを設定するには［オプション］をクリックし、表示される画面で［保存ファイルの設定］をクリックしてください。
- 原稿の向きを自動で適切な方向に回転してスキャンします。意図した方向に回転されない場合は、以下のページをご覧ください。
  ☞ 本書39ページ「EPSON Scanとボタンのトラブル」

クリック

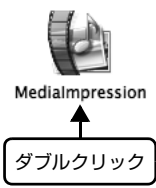
全自動モードが起動し、原稿がスキャンされ、ファイルとして自動的に保存されます。

ダブルクリックで開いて確認

スキャンが終了したら、原稿台から原稿を取り除いてください。
フィルムスキャン後、写真などの印刷物をスキャンする場合は原稿マットを取り付けてください。

以上で、簡単なスキャン方法の説明は終了です。

# 上手にスキャンする

EPSON Scan のモードを変えると、画像の大きさや画質を調整でき、簡単にスキャンする場合よりもお好みの画像でスキャンすることができます。
ここでは、添付の TWAIN 対応アプリケーションソフト、MediaImpression を使用して、簡単に画質調整ができるホームモードでスキャンする手順を例に説明します。
TWAIN について詳しくは、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 33 ページ「TWAIN とは」

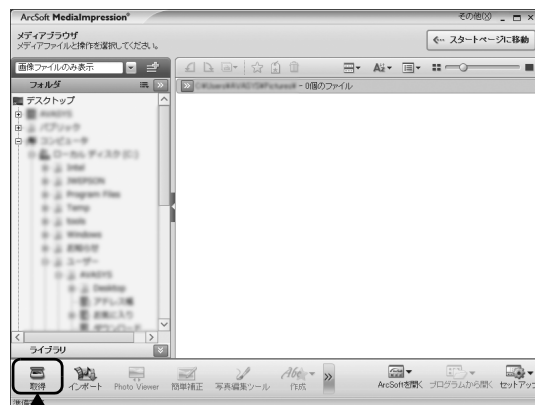
**1 原稿をセットします。**

原稿やフィルムのセット方法は以下のページをご覧ください。
☞ 本書 19 ページ「写真や雑誌のセット」
☞ 本書 20 ページ「フィルムのセット（GT-F720 のみ）」

**2 パソコンで MediaImpression を起動します。**

MediaImpression がインストールされていないときは、以下のページをご覧いただき、インストールしてください。
☞ 本書 12 ページ「ソフトウェアのインストール」

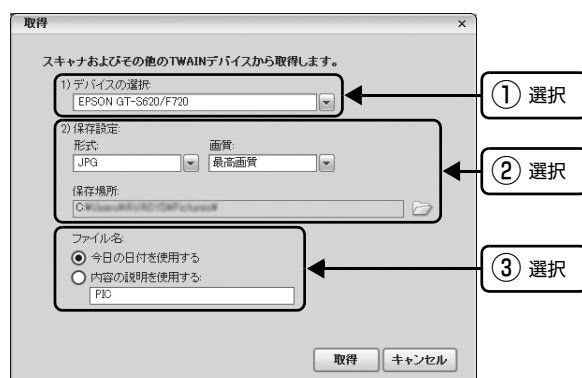
| Windows の場合 | Mac OS X の場合 |
|---|---|
| デスクトップ上の［MediaImpression］アイコンをダブルクリックします。<br>Media Impression<br>ダブルクリック | ハードディスクー［アプリケーション］フォルダー［MediaImpression］アイコンの順にダブルクリックします。<br>MediaImpression<br>ダブルクリック |

**3 ［写真］をクリックします。**

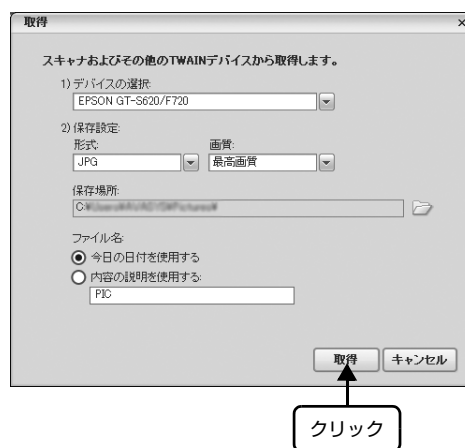
## 4 表示された画面左下の［取得］アイコンをクリックします。

## 5 使用するスキャナと保存方法を設定します。

①［デバイスの選択］で［EPSON GT-S620/F720］を選択し、②ファイルの［形式］、［画質］、［保存場所］を選択します。③［ファイル名］で使用するファイル名を選択します。

**参考**

- お使いの TWAIN 対応アプリケーションによって、ソースの選択方法や表示される画面は異なります。詳しくは、お使いの TWAIN 対応アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。
- ［WIA-EPSON GT-S620/F720］があるときは選択しないでください。
- 後で画像を開くときにフォルダ名を指定しますので、保存したフォルダ名を覚えておいてください。
- 初期設定ではファイル名に［今日の日付を使用する］が選択されます。

## 6 ［取得］をクリックします。

EPSON Scan が起動します。

初めて EPSON Scan を起動するときは、［全自動モード］が起動します。

## 7 ［モード］メニューから［ホームモード］を選択します。

EPSON Scan のモードがホームモードに切り替わります。

> **参考**
>
> ここでは、ホームモードでの手順を例に説明します。
> 他のモードが起動したときは、画面右上の［モード］メニューから［ホームモード］を選択してください。
> 他のモードについては、『活用＋サポートガイド』をご覧ください。
> ☞ 本書 32 ページ「詳しい使い方 （活用＋サポートガイドのご案内）」

## 8 ［原稿種］と［イメージタイプ］を原稿と目的に合わせて選択します。

［原稿種］と［イメージタイプ］を選択するだけで、原稿に合わせた最適な画質に補正されます。

| 項目名 | 説明 |
|---|---|
| 原稿種 | セットした原稿またはフィルムの種類を選択します。<br>一般的なフィルムであれば［カラーネガフィルム］を選択してください。 |
| イメージタイプ | カラー画像としてスキャンするのか、グレースケール（白黒写真）またはモノクロ画像としてスキャンするのかを選択します。 |

## 9 ［出力設定］を、スキャンする画像の用途に合わせて選択します。

［出力設定］を選択することで、目的に合った解像度でスキャンすることができます。
任意の解像度を設定するには、［その他］を選択します。

| 項目名 | 解像度 | 説明 |
|---|---|---|
| スクリーン /Web | 96dpi | 壁紙またはデスクトップピクチャなどのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用するときに選択します。 |
| プリンタ | 300dpi | カラー画像をインクジェットプリンタで印刷するときに選択します。 |
| その他 | 50〜4800dpiの範囲 | その他の用途で使用するときに選択します。目的に合った解像度を選択してください。 |

解像度について詳しくは、『活用＋サポートガイド』の「解像度を上げるときれいになる？」をご覧ください。
☞ 本書 32 ページ「詳しい使い方 （活用＋サポートガイドのご案内）」

**10** **［プレビュー］をクリックします。**

［原稿種］が［プリント写真］または［ポジフィルム］、［カラーネガフィルム］、［白黒ネガフィルム］のときは、［プレビュー］の下の［サムネイル表示］でプレビュー方法（サムネイル表示 / 通常表示）を選択できます。

原稿種、スキャン範囲によってプレビュー方法を選択してください。

サムネイル表示については、以下のページをご覧ください。

本書 34 ページ「サムネイル表示について」

通常表示については、以下のページをご覧ください。

本書 34 ページ「通常表示について」

スキャンする範囲を指定したいときは、以下のページをご覧ください。

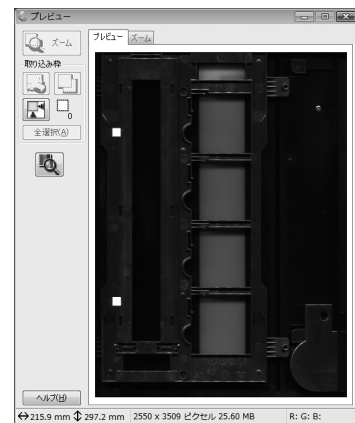
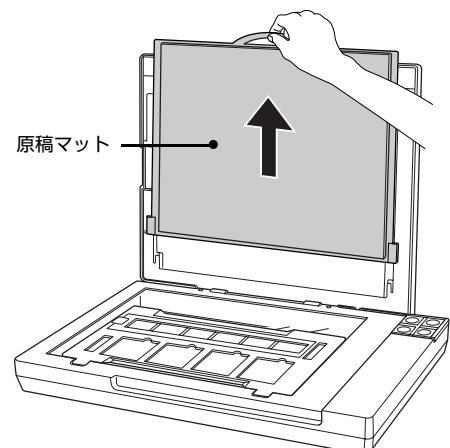
本書 36 ページ「取り込み枠の作り方」

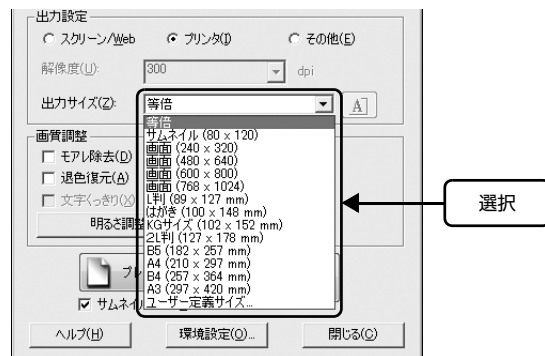
原稿の向きを自動で適切な方向に回転してスキャンします。意図した方向に回転されない場合は、以下のページをご覧ください。

本書39ページ「EPSON Scanとボタンのトラブル」

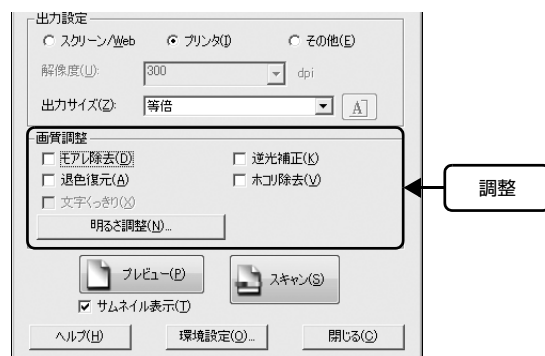
**参考** **フィルムスキャン時に正しくプレビューされないときは（GT-F720 のみ）**

- フィルムをスキャンするときに、［原稿種］で［プリント写真］が選択されていると、正常にプレビューされません。［原稿種］でセットしたフィルムに合った原稿種（［カラーネガフィルム］など）を選択して、再度［プレビュー］をクリックしてください。
- 思い通りの結果でスキャンできないときは、［プレビュー］の下の［サムネイル表示］のチェックを外してから再度［プレビュー］をクリックしてください。

<フィルムが正しくプレビューされなかった例>

- フィルムをスキャンするときは、原稿マットを装着したままだとスキャンすることができません。必ず、原稿マットを取り外してお使いください。

## 11 必要に応じて［出力サイズ］を選択します。

［出力サイズ］を設定すると、目的に合ったサイズでスキャンすることができます。
複数の原稿をスキャンしたときは、1 コマまたは取り込み枠を1つずつ選択してから設定してください。サムネイル表示のときは、青い枠が付いている画像の出力サイズが設定できます。
☞ 本書 34 ページ「サムネイル表示について」

| 項目名 | 説明 |
|---|---|
| 出力サイズ | スキャン後の画像のサイズを選択します。例えば、スキャンした画像をL判サイズで印刷するときは、［L 判（89 × 127mm）］を選択します。 |
| A | スキャンする範囲の縦長 / 横長を切り替えます。スキャンする範囲は、プレビュー画面上の破線で確認することができます。出力サイズが［等倍］のときは使用できません。 |

## 12 必要に応じて画質を調整します。

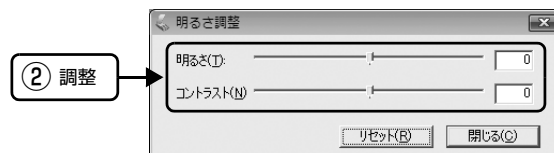
以下の画質調整は、［イメージタイプ］で［カラー］または［グレー］を選択したときのみ行うことができます。
プレビュー画面のすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。

| 項目名 | 説明 |
|---|---|
| モアレ除去＊ | 印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つときにチェックします。<br>フィルムをスキャンするときは、使用できません。 |
| 退色復元＊ | 古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻してスキャンします。 |
| 文字くっきり＊ | 書類などの文字がぼやけているときにチェックします。 |
| 逆光補正＊ | 逆光（光が後ろから当たっている状態）で影の部分が暗いようなときにチェックします。 |
| ホコリ除去＊ | 原稿上のホコリを取り除いてスキャンします。 |

＊：［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません。

## 13 必要に応じて画像の明るさを調整します。

［明るさ調整］をクリックし、調整したいコマまたは取り込み枠を選択してから調整します。

通常は、［原稿種］に合わせて最適な補正がされるので、調整の必要はありません。好みの画質にしたいときに調整してください。

［イメージタイプ］の設定によって、調整できる項目は異なります。

### [イメージタイプ]が[カラー]/[グレー]の場合

| 項目名 | 説明 |
|---|---|
| 明るさ | スキャンした画像が明るすぎる、または暗すぎるときに調整します。 |
| コントラスト | 明暗のメリハリが強すぎる、または弱いときに調整します。 |

### [イメージタイプ]が[モノクロ]の場合

| 項目名 | 説明 |
|---|---|
| しきい値 | 文字原稿や図面などで、文字や線がかすれたりつぶれたりするときに調整します。<br>しきい値とは、画像を白と黒の（2 値）データでスキャンするときの、白黒の境を決めるものです。 |

## 14 ［スキャン］をクリックして、スキャンを開始します。

**参考**

サムネイル表示のときは、プレビュー画面でチェックが付いている画像がすべてスキャンされます。

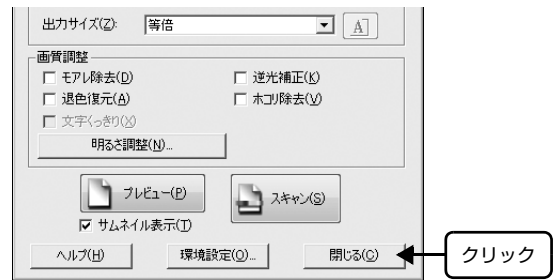
スキャンする画像を選択したいときは、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 35 ページ「サムネイル表示で画像を選択してスキャンするには」

## 15 スキャンが終了したら、［閉じる］をクリックして EPSON Scan を終了します。

スキャンした画像が表示されます。

**参考**

- EPSON Scan が起動しているときは、スキャナの電源をオフにできません。
- 以降の手順は、お使いのアプリケーションソフトによって異なります。
  詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

画像を保存した後は、MediaImpression で文字やフレームを追加してカレンダーやアルバムを作成するなど、スキャンした画像を活用しましょう。MediaImpression の詳しい使い方は、MediaImpression のヘルプをご覧ください。

スキャンが終了したら、原稿台から原稿を取り除いてください。
フィルムスキャン後、写真などの印刷物をスキャンする場合は原稿マットを取り付けてください。

以上で、上手なスキャン方法の説明は終了です。

# 詳しい使い方（活用＋サポートガイドのご案内）

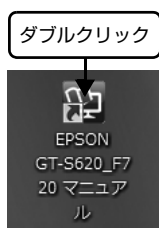
## 活用＋サポートガイドとは

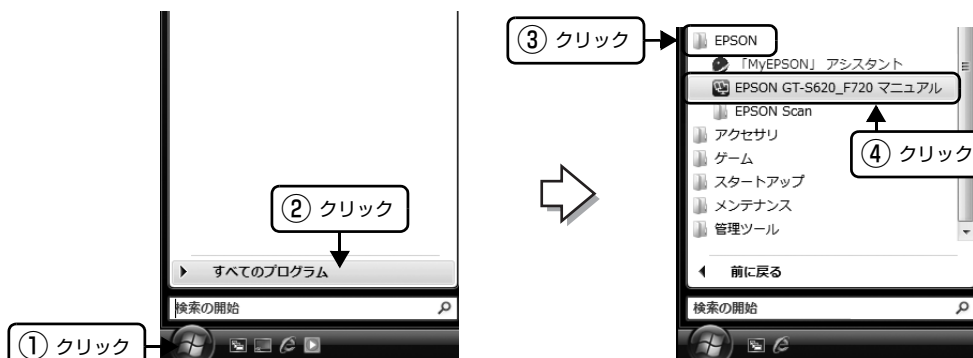
『活用＋サポートガイド』とはパソコンの画面でご覧いただくマニュアルです。ソフトウェアのインストール時にパソコンにインストールされます（CD-ROM を毎回セットする必要はありません）。

『活用＋サポートガイド』は、Microsoft Internet Explorer（Version 5.0 以上）などのブラウザでご覧いただけます。また、PDF データをダウンロードしてご覧いただくこともできます。ダウンロードサービスについては、以下のホームページをご覧ください。
＜ http://www.epson.jp/support/manual/ ＞

## 活用＋サポートガイドの表示方法

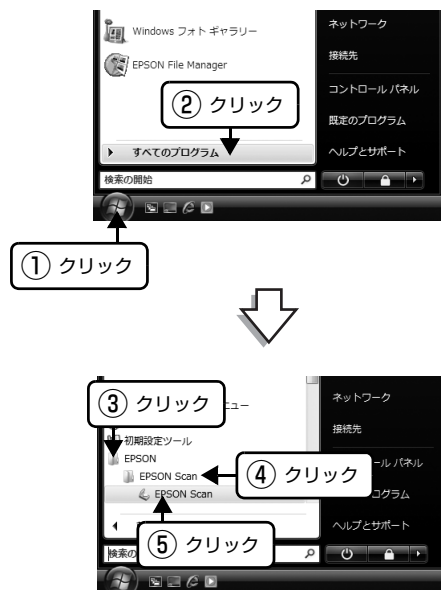
デスクトップ上の［EPSON GT-S620_F720 マニュアル］のアイコンをダブルクリックして表示します。

＜ Windows の場合＞ ＜ Mac OS X の場合＞

デスクトップ上に［EPSON GT-S620_F720 マニュアル］のアイコンがないときは、以下の手順で表示します。

- Windows の場合
  ①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［EPSON］－④［EPSON GT-S620_F720 マニュアル］の順にクリックします。

- Mac OS X の場合
  ハードディスク内の［アプリケーション］－［EPSON］－［TPMANUAL］－［GT-S620_F720］－［JPN］－［GUIDE］フォルダの順にダブルクリックし、［INDEX.htm］アイコンをダブルクリックします。

# スキャン時の注意とヒント

## EPSON Scan の起動方法（Windows）

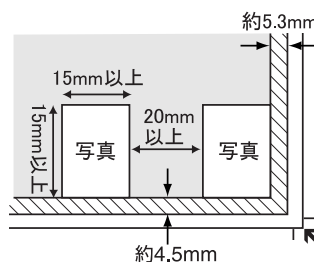
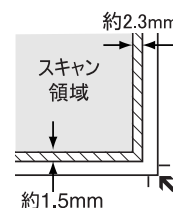
［EPSON Scan］アイコンがデスクトップ上にないときは、①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［EPSON］－④［EPSON Scan］－⑤［EPSON Scan］の順にクリックします。

## TWAIN とは

スキャナを制御するソフトウェア（スキャナドライバ）からアプリケーションソフトに画像を受け渡すための標準規格です。画像をスキャンするためには、TWAIN 規格に対応したスキャナドライバが必要です。本製品用のスキャナドライバ「EPSON Scan」は、TWAIN 規格に対応しています（EPSON Scan は 12 ページ（Windows）、または 13 ページ（Mac OS X）でインストール済みです）。

## 写真や雑誌のセット

- 原稿台にはスキャンされない範囲があります。下図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域内に原稿をセットしてください。
- 複数の写真を並べてセットするときは、写真と写真の間隔を 20mm 以上あけてセットしてください。

＜サムネイルプレビュー選択時＞

約5.3mm
15mm以上
15mm以上
写真
20mm
以上
写真
約4.5mm

＜左記以外選択時＞

※斜線の範囲はスキャンされません。

- 原稿はまっすぐセットしてください。
- 原稿はスキャンする面が平らなものを使用してください。スキャンする面がゆがんでいると、ゆがんだままスキャンされます。
- 原稿台のガラス面はいつもきれいにしておいてください。
  本書 44 ページ「輸送時のご注意 / お手入れ」
- 原稿を強く押さえ付けないでください。強く押さえ付けると、スキャンした画像にシミやムラ、斑点が出ることがあります。

## サムネイル表示について

サムネイル表示に対応した原稿は、写真（カラー / モノクロ）のみです（GT-F720 は、フィルムも対応しています）。

EPSON Scan の［プレビュー］の下にある［サムネイル表示］をチェックするとサムネイルプレビューができます。

複数枚の原稿をセットした場合や 1 つの原稿の中に複数の画像がある場合は、原稿を自動認識してそれぞれをコマとして切り出します。また、雑誌 / 写真の傾きを自動的に補正し、写真の上下左右の向きを判別して、自動的に正しい向きに回転してスキャンします。なお、サムネイル表示は通常表示と比べてプレビューに時間がかかります。

取り込み枠の作り方については、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 36 ページ「取り込み枠の作り方」

青い枠が付いている画像の出力サイズ設定や画質調整ができます。

チェックが付いている画像をスキャンします。

| ボタン | 説明 |
|---|---|
| | サムネイルを時計回りに 90 度回転して表示します。縦長の原稿を横向きにセットしたときなどに、上下の向きを正しくすることができます。回転すると、スキャンした画像も同様に回転されます。 |
| | サムネイルの左右を反転して表示します。<br>鏡像反転すると、鏡像反転していることを示すために、サムネイルの下にアイコンが表示されます。 |
| | 選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。 |
| 全選択(A) | すべてのコマを選択します。<br>すべてのコマに対して同じ画像調整をしたり、回転 / 反転させるときに便利です。 |
| | ［デンシトメータ］画面を表示します。プレビュー画像上の画素情報（RGB 値や輝度値）を確認できます。 |

サムネイル表示では、原稿や条件によって思い通りに画像をスキャンできないことがあります。そのときは、通常表示でのスキャンをお勧めします。

## 通常表示について

スキャンできる領域全体をプレビューして表示します。

スキャンする範囲を複数指定して、まとめてスキャンすることができます。

取り込み枠の作り方については、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 36 ページ「取り込み枠の作り方」

| ボタン | 説明 |
|---|---|
| ズーム | 原稿を再プレビューし、選択している（破線表示の）取り込み枠をズーム表示します。スキャンする領域が小さいときにお使いください。<br>ズーム表示すると、取り込み枠内の露出（画像の明暗）が自動調整されます。 |
| | 選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。 |
| | 選択している（破線表示の）取り込み枠をコピーします。50 個までコピーできます。 |
| | 原稿の全領域を自動選択します。<br>原稿マットが汚れていると、汚れている部分が領域に含まれることがありますのでご注意ください。<br>原稿に複数の画像があるときは、スキャンしたい画像より少し大きめの範囲をマウスでドラッグして選択してから、［自動領域選択］をクリックします。そうすることにより目的の領域をより簡単に選択することができます。<br>自動選択機能は［取込装置］で［原稿台］、［原稿種］で［反射原稿］を選択したときのみ使用できます。<br>原稿や条件によって、うまく切り出せないときはプレビュー後、手動で取り込み枠を選択し、スキャンしてください。 |
| 1 | 作成した取り込み枠の総数が表示されます。 |
| 全選択(A) | 作成したすべての取り込み枠を選択します。<br>選択した取り込み枠は破線表示されます。<br>すべての取り込み枠内の画像に対して同じ調整をするときに便利です。 |
| | ［デンシトメータ］画面を表示します。プレビュー画像上の画素情報（RGB 値や輝度値）を確認できます。 |

## サムネイル表示で画像を選択してスキャンするには

スキャンしたいコマの下のチェックボックスにチェックの付いた画像がスキャンされます。

プレビュー時は、すべてのコマにチェックが付いていますので、スキャンする必要のない画像はチェックを外してください。

## 出力サイズについて（写真をスキャンする場合）

- ［原稿種］で［プリント写真］を選択すると、［出力サイズ］が自動的に［等倍］に設定されます。［出力サイズ］で［等倍］を選択すると、取り込み枠は表示されません。
- 使用する写真と異なるサイズでスキャンするときは、コマまたは取り込み枠ごとに［出力サイズ］でサイズを選択してから、取り込み枠の位置を調整します。

- 選択したサイズの縦横比によっては、画像の一部がスキャンされません。スキャンする範囲は、プレビュー画面の破線で確認してください。

## 出力サイズについて（フィルムをスキャンする場合）

- ［原稿種］で［ポジフィルム］、［カラーネガフィルム］、［白黒ネガフィルム］を選択すると、［出力サイズ］が自動的に［L 判（89 × 127mm）］に設定されます。取り込み枠の位置のみ調整してスキャンすると、L 判サイズでスキャンされます。
- L判以外のサイズでスキャンするときは、コマまたは取り込み枠ごとにスキャンしたいサイズを選択してから取り込み枠の位置を調整します。

- ［出力サイズ］で［等倍］を選択すると、取り込み枠は表示されません。
- 選択したサイズの縦横比によっては、画像の一部がスキャンされません。スキャンする範囲は、プレビュー画面の破線で確認してください。

## 取り込み枠の作り方

プレビュー画面でマウスをドラッグ(マウスボタンを押したままマウスを移動)して取り込み枠を作成し、スキャンする範囲を指定します。

取り込み枠は、通常表示の場合は 50 個まで、サムネイル表示の場合は 1 コマに対して 1 個のみ作成できます。

詳しくは、『活用+サポートガイド』の「必要な部分だけを切り取ってスキャン」をご覧ください。

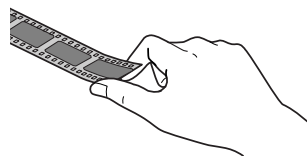
本書 32 ページ「詳しい使い方(活用+サポートガイドのご案内)」

| カーソルの形状 | 説明 |
|---|---|
| ＋ | カーソルが左図の形状のときは、取り込み枠を作成できます。<br>ドラッグして、取り込み枠を作成します。 |
| (手の形) | 取り込み枠の中にカーソルを移動すると、カーソルが左図の形状に変わります。ドラッグして、取り込み枠を移動します。 |
| ⇕ ⇔ ⤡ ⤢ | 取り込み枠の線上にカーソルを移動するとカーソルが左図の形状に変わります。<br>ドラッグして、取り込み枠を拡大 / 縮小します。<br>ただし、[出力サイズ] で [等倍] 以外を選択した場合は、取り込み枠を拡大 / 縮小しても縦横比は維持されます。 |

プレビュー画面で取り込み枠を作成すると、プレビュー画面左下に選択している取り込み枠のサイズ(ミリメートルまたはインチ)、スキャン後の画像サイズ(ピクセル)、ファイルサイズの目安が表示されます。

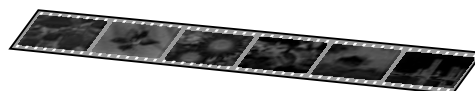
取り込み枠を変更すると、サイズも変わりますので、取り込み枠を作成するときの参考にしてください。

## フィルムセット時の注意事項

- フィルムは指紋や手の脂が付かないように、下図のようにフィルムの端を指ではさんで持つか、手袋をはめて持ってください。

- フィルムホルダの裏側にある、白い小さな四角形のシートを汚したり、キズを付けたりしないでください。全自動モードで、フィルムのスキャンが正しくできなくなるおそれがあります。
- フィルムホルダには、フィルムホルダの種類を判別するための穴の開いた部分があります。穴の開いた部分にフィルムがかからないように正しくセットしてください。
- フィルムの長さによって、スキャナからフィルムがはみ出すことがありますので、はみ出したフィルムにキズが付かないように十分なスペースを取ってください。

## スキャンできるフィルムの種類

本製品でスキャンできるフィルムは、以下の 2 種類です。フィルムのセットには必ず、本製品に同梱されているフィルムホルダを使用してください。

### 35mm ストリップフィルム(ネガ / ポジ)

一般の 35mm フィルムを 6 コマ単位で切ったフィルム(スリーブフィルム)。

- ネガフィルム
  画像の色彩 / 白黒が反転して記録されているフィルム。
- ポジフィルム
  画像の色彩 / 白黒がそのまま再現されているフィルム。

### 35mm マウントフィルム

スライド用に、フィルムを 1 枚ずつ切ってプラスチックなどの枠に挟んだフィルム(スライドフィルム)。

スライドの厚みが 2mm 以内のものが使用できます。

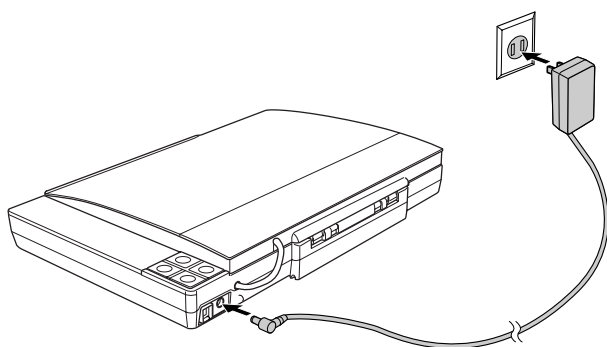
# トラブル解決法

トラブルの対処方法を記載しています。

## 電源とランプに関するトラブル

### スキャナの電源が入らない

**電源プラグがコンセントから抜けていないかご確認ください。**

差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかもご確認ください。

**他の電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかをご確認ください。**

他の電化製品の電源が入る場合は、スキャナの故障が考えられます。また、AC100V の電源コンセントをお使いください。

### ランプがオレンジ色になった

> **!重要**
>
> スキャナの電源をオフにし、以下の項目を確認してください。

**電源コードや USB ケーブルが正しく接続されていますか？**

スキャナの電源がオンになっているか、USB ケーブルが本製品の USB コネクタおよびパソコンにしっかりと接続されているかご確認ください。

**スキャナドライバ（EPSON Scan）は正常にインストールされていますか？**

EPSON Scan がインストールされていないときは、EPSON Scan をインストールしてください。
本書 12 ページ「ソフトウェアのインストール」

上記を確認してもエラーが起こるときは、スキャナの故障が考えられます。エプソンの修理窓口にご相談ください。
本書 48 ページ「サービス・サポートのご案内」

## インストールのトラブル

### ソフトウェアのインストールが途中で止まってしまう

**必要なシステム条件を満たしているかご確認ください。**

ハードディスクの空き容量やメモリの空き容量などが少ないと、ソフトウェアをインストールできないことがあります。
本書 45 ページ「仕様」

**お使いのパソコンが USB を使用できるかどうかご確認ください。**

USBに対応していないパソコンでは使用できません。
本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」
本書 18 ページ「USB2.0 対応について」
本書 45 ページ「仕様」

**ウィルスチェックプログラムが起動していないかご確認ください。**

ウィルスチェックプログラムが起動しているとインストールできないことがあります。一旦インストールを中止しウィルスチェックプログラムを終了させ、インストールをやり直してください。
また、タスクバーにウィルスチェックプログラムが常駐していないか確認してください。ウィルスチェックプログラムが常駐している場合は、ウィルスチェックプログラムを終了させ、インストールをやり直してください。

## 添付ソフトウェアの削除

添付のソフトウェアを削除するときは、以下の手順で行います。

### Windows Vista/Windows XP の場合

ソフトウェアを削除するときは、管理者権限のあるユーザーでログインしてください。Windows Vista で管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

1 **［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックします。**

2 **［プログラム］－［プログラムのアンインストール］の順にクリックします。**
Windows XP の場合は、［プログラムの追加と削除］をクリックします。

3 **削除したいソフトウェアを選択し、［アンインストールと変更］をクリックします。**
Windows XP の場合は、［変更と削除］をクリックします。
以降は、画面の指示に従って削除してください。

続けて再インストールするときは、パソコンを再起動してください。

### Windows 2000 の場合

ソフトウェアを削除するときは、管理者権限のあるユーザーでログインしてください。

1 **［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。**

2 **［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。**

3 **削除したいソフトウェアを選択し、［変更と削除］をクリックします。**
以降は、画面の指示に従って削除してください。

続けて再インストールするときは、パソコンを再起動してください。

### Mac OS X の場合

ソフトウェアを削除する前に以下の内容を確認してください。
- UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインすることができます（ファストユーザスイッチまたはファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan はファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能には対応しておりませんので、削除するときにはファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能をオフにしてください。また、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。

1 **ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。**
表示された画面内のアイコンをダブルクリックします。

2 **［Mac OS X］のアイコンをダブルクリックします。**
機種を選択する画面が表示されたら［GT-S620_F720］を選択してください。

3 **［カスタムインストール］をクリックします。**

4 **削除したいソフトウェアの横にある ▶ をクリックします。**

5 **［アンインストール］をクリックします。**
以降は、画面の指示に従って削除してください。

続けて再インストールするときは、パソコンを再起動してください。

以上で、添付ソフトウェアの削除の説明は終了です。

## 添付ソフトウェアの再インストール

添付のソフトウェアをインストールし直す場合は、以下の手順で行います。ソフトウェアを再インストールする前に、本書 38 ページ「添付ソフトウェアの削除」をご覧いただき、削除しておくことをお勧めします。

**1 ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。**

Mac OS X の場合は、表示された画面内のアイコンをダブルクリックします。

**2 ［カスタムインストール］をクリックします。**

再インストールしたいソフトウェアを選択します。以降は、画面の指示に従って再インストールしてください。

以上で、添付ソフトウェアの再インストールの説明は終了です。

## EPSON Scan とボタンのトラブル

### EPSON Scan が起動できない

EPSON Scan が起動できない、またはパソコンがスキャナを認識しないときは、以下をご確認ください。

**スキャナの電源がオンになっているか、USB ケーブルが本製品の USB コネクタおよびパソコンにしっかりと接続されているかご確認ください。**

**接続環境や USB ハブに問題がないかご確認ください。**

☞ 本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」
☞ 本書 18 ページ「USB ハブを使用するときは」

**Windowsの場合、スキャナがパソコンに認識されているかご確認ください。**

☞ 本書 16 ページ「接続の確認（Windows のみ）」

[EPSON GT-S620_F720] のアイコンが表示されていない場合は、再度 EPSON Scan のみをインストールし直してください。

インストール方法は、以下の通りです。

①スキャナの電源をオフにします。

②USB ケーブルをパソコンから取り外します。

③パソコンを再起動します。

④ソフトウェア CD-ROM から、EPSON Scan をインストールします。EPSON Scan のみをインストールするには、[カスタムインストール] をクリックし、EPSON Scan を選択します。
☞本書 12 ページ「Windows」

⑤インストール終了後、スキャナの電源をオンにします。

⑥USB ケーブルをパソコンに接続します。
☞本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」

**Mac OS Xの場合、以下の条件をご確認ください。**

- Mac OS X v10.3.8 以前では使用できません。
- Mac OS X Classic 環境での動作はサポートしておりません。Classic モードや Classic 環境を起動しない状態でお使いください（Mac OS X PowerPC 環境のみ）。
- UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3 以降では、ファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能を使用していると、EPSON Scan を使用することができません。ファストユーザスイッチ（ファーストユーザスイッチ）機能をオフにしてください。
- 他社TWAIN対応アプリケーションソフトのIntel社製プロセッサ対応の状況に関しては、各アプリケーションソフトメーカーへお問い合わせください。
- Intel社製プロセッサ搭載のMacintoshをお使いの方は、以下のページをご覧ください。
☞本書 17 ページ「Intel 社製プロセッサ搭載の Macintosh をお使いの方へ」

**スキャン中は電源をオフにしたり、電源コード / USBケーブルの抜き差しはしないでください。**

正しくスキャンできなかったり、パソコンが正しく動作しないことがあります。

**お使いの機種のソフトウェアがインストールされているかご確認ください。**

EPSON Scanは機種ごとに異なります。お使いの機種のEPSON Scanがインストールされていない場合は、再度EPSON Scanをインストールしてください。

☞本書12ページ「Windows」
☞本書13ページ「Mac OS X」

## サムネイルプレビューが正しくできない

**サムネイルプレビューに対応した原稿をセットしているかご確認ください。**

対応している原稿はカラーおよびモノクロ写真、フィルム（GT-F720のみ）です。
対応していない原稿をスキャンしても、正常にスキャンできません。
なお、対応している原稿をセットしても、思い通りの結果でスキャンできないことがあります。その場合は、EPSON Scanのホームモードまたはプロフェッショナルモードで［サムネイル表示］のチェックを外してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。

**プレビューに適した原稿であることをご確認ください。**

以下の画像は正常にスキャンできません。

- 極端に暗い（または明るい）画像
- ポジフィルムで単色に近い画像
- 露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像

正常にスキャンできなかったときは、EPSON Scanのホームモードまたはプロフェッショナルモードのプレビューで［サムネイル表示］のチェックを外してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。

**原稿を正しくセットしているかご確認ください。**

また、サムネイルプレビューのときは、スキャン領域の端面から2.5mm以上離してセットしてください。
A4サイズ（210×297mm）など大きな原稿をサムネイルプレビューすると、意図した範囲でプレビューできないことがあります。
サムネイルプレビューは画像を判別して自動的に画像範囲を切り取る機能です。画像によっては斜めにスキャンしたり、意図しない場所で切り取られたりします。
そのような場合は、通常表示でプレビュー後、スキャンしたい範囲を指定してからスキャンしてください。

**自動回転されない原稿をセットしていないかご確認ください。**

自動回転にチェックが入っている場合のみ有効です。
自動回転できる原稿は、写真のみです。以下の原稿については、自動回転されません。

- 雑誌、イラストや文字などの書類原稿
- 1辺が5.1cm以下の写真
- A4サイズなどの大きな原稿

以下のような原稿については、自動回転が意図した結果にならない場合があります。
<例>

- 人物が写っていない原稿
- 人物が写っていても、乳幼児 / 写真全体に対して小さい人物 / 正面を向いていない人物 / 写真の向きと一致していない人物の原稿
- 空が写っていない原稿
- 空が写っていても、空が写真上部にない / 空に他のものが写り込んでいる原稿
- 写真上部以外に、太陽光 / 雪など、強く明るい箇所がある原稿

写真の自動回転が意図した結果にならないときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードで サムネイルプレビューし、で適切な向きに回転するか、通常プレビューにしてスキャンをしてください。
自動回転機能を使用しないでスキャンするには、［環境設定］画面にある［写真 / フィルムの自動回転］のチェックを外してください。

**スキャン領域のサイズを調整してみてください。**

EPSON Scanの［環境設定］画面にある［プレビュー］画面で、［サムネイル取込領域］のスライダを調整して、サムネイルプレビューのスキャン領域の大きさを調整してください。

## 全自動モードで正しくスキャンできない

**自動回転されない原稿をセットしていないかご確認ください。**

対処方法は以下のページをご覧ください。
☞本書40ページ「サムネイルプレビューが正しくできない」

**A4サイズ（210mm × 297mm）など大きな原稿をスキャンしていないかご確認ください。**

大きな原稿をスキャンすると、意図した範囲でスキャンできないことがあります。そのような場合は、他のモードで通常表示にしてプレビュー後、スキャンしたい範囲を指定してからスキャンしてください。

## 【スキャナビ】ボタンを押しても起動しない

Mac OS X をお使いで、【スキャナビ】ボタンを押しても EPSON Scan が起動しないときは、以下をご確認ください。

**EPSON Scan をインストールしたユーザーでログインしてください。**

インストールを行った方以外のユーザーがログインしている場合は、［アプリケーション］フォルダにある EPSON Scanner Monitor を実行してください。一度 EPSON Scanner Monitor を実行すれば、【スキャナビ】ボタンが使用できるようになります。

**Classic モードは終了させてください。**

Classic モードが起動していると、【スキャナビ】ボタンが反応しなくなります（Mac OS X PowerPC 環境のみ）。

# スキャン結果のトラブル（写真の場合）

## スキャン結果が予想と違う

**正しい原稿種を選択してください。**

EPSON Scan のホームモードやプロフェッショナルモード使用時は、画面にある［原稿種］または［原稿設定］で、セットした原稿に合った原稿種を選択しないと正常にスキャンできません。
ホームモードで写真をスキャンするときは、［プリント写真］を選択してください。

## プレビューしても画像が表示されない

**ガラス面に大きなゴミなどがないかご確認ください。**

原稿台のガラス面にゴミや汚れなどがあると、サムネイル表示でプレビューができないことがあります。ガラス面のゴミや汚れなどを取り除いてください。

**原稿を正しくセットしてください。**

原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下のページでスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域にセットしてください。また、複数の写真を並べてセットするときは、写真と写真の間隔を 20mm 以上あけてセットしてください。
☞本書 33 ページ「写真や雑誌のセット」

# スキャン結果のトラブル（フィルムの場合）

## スキャン結果が予想と違う

**正しい原稿種を選択してください。**

EPSON Scan のホームモードやプロフェッショナルモード使用時は、画面にある［原稿種］または［原稿設定］で、セットした原稿に合った原稿種を選択しないと正常にスキャンできません。
ホームモードで写真をスキャンするときは、［プリント写真］を選択してください。

## プレビューしても画像が表示されない

**ガラス面に大きなゴミなどがないかご確認ください。**

原稿台のガラス面にゴミや汚れなどがあると、サムネイル表示でプレビューができないことがあります。ガラス面のゴミや汚れなどを取り除いてください。

**原稿マットを外しているかご確認ください。**

フィルムをスキャンするときは、必ず原稿マットを外してからスキャンしてください。

**フィルムホルダを正しい位置にセットしてあるかご確認ください。**

フィルムホルダのセット方法は以下のページをご確認ください。
☞本書 20 ページ「35mm ストリップフィルムのセット」
☞本書 22 ページ「35mm マウントフィルムのセット」

**フィルムの向きが正しいかご確認ください。**

フィルムはベース面（画像が正しく見える面 / フィルムメーカーが正しく見える面）を下にしてセットしてください。

**標準コマとパノラマが混在していないかご確認ください。**

通常表示でもパノラマフィルムはスキャンできません。

# トラブルが解決しないときは

## 活用＋サポートガイドをご覧ください

『活用＋サポートガイド』の「トラブル対処方法」を見て、あてはまるトラブルの対処方法を行ってください。

『活用＋サポートガイド』については、以下のページをご覧ください。

本書 32 ページ「詳しい使い方 （活用＋サポートガイドのご案内）」

## インターネット FAQ をご覧ください

本書または『活用＋サポートガイド』を見ても問題が解決しない、ちょっとわからないことがある。こんなときに、お客様の環境がインターネットに接続できる環境ならば、インターネット FAQ をお勧めします。

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページに掲載しております。
ぜひご活用ください。<http://www.epson.jp/faq/>
『活用＋サポートガイド』の［インターネット FAQ］からも接続できます。

## 本体が故障していないかをご確認の上、お問い合わせください

動作確認の方法、お問い合わせ先は、以下のページをご覧ください。

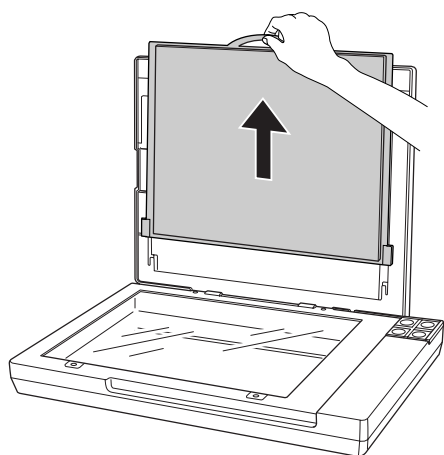
本書 48 ページ「サービス・サポートのご案内」

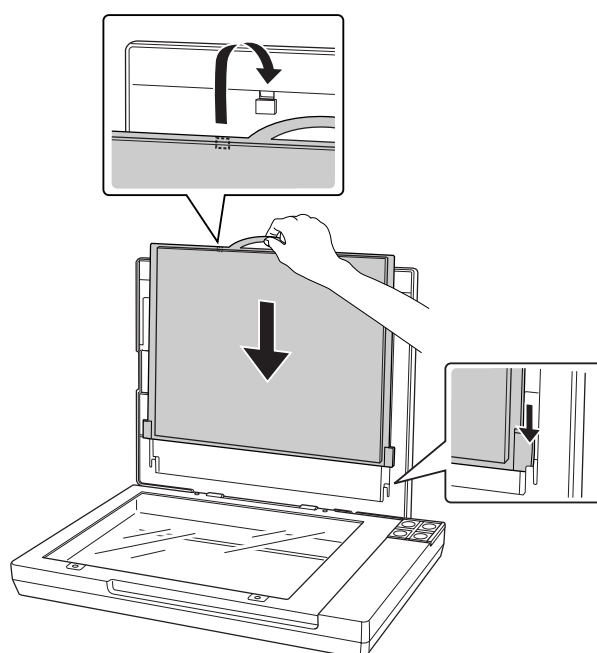
# 原稿マットの取り付け / 取り外し（GT-F720 のみ）

原稿マットは、写真や書類など（光を反射する原稿）をスキャンするときには白い面が表面にくるように取り付けて、フィルム（光を透過する原稿）をスキャンするときには取り外します。

原稿マットの取り付け / 取り外しは、原稿カバーを開けてから行います。

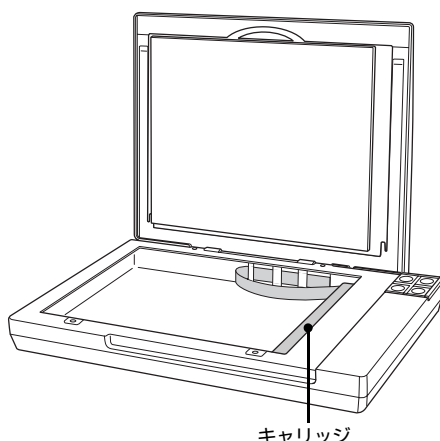
## 原稿マットの取り外し

矢印の方向に持ち上げて取り外します。

## 原稿マットの取り付け

下図のように、原稿カバーのスロットに合わせて取り付けます。

# 輸送時のご注意 / お手入れ

## 輸送時のご注意

本スキャナを輸送するときは、衝撃などから守るために以下の作業を確実に行ってください。

**1 スキャナの電源をオンにし、キャリッジが原稿台のホームポジション（右側）にあることを確認します。**

参考

正しくスキャンが終了すると、キャリッジはホームポジションの右側に移動します。ホームポジションにないときは、電源を入れ直すことによって、ホームポジションに移動します。

**2 電源ボタンを 3 秒以上押して、スキャナの電源をオフにします。**

EPSON Scan など、読み取りソフトウェアの使用中は電源をオフにできません。EPSON Scan や読み取りソフトウェアが終了していることを確認してからオフにしてください。

**3 電源アダプタと USB ケーブルを取り外します。**

**4 梱包材を取り付け、スキャナを梱包します。**

専用の梱包箱と梱包材を使って、開梱したときと同じ状態で梱包してください。正しく梱包しないと、輸送中に振動や衝撃が加わって故障の原因になります。

!重要

輸送時は、梱包箱の上下を逆にしないでください。

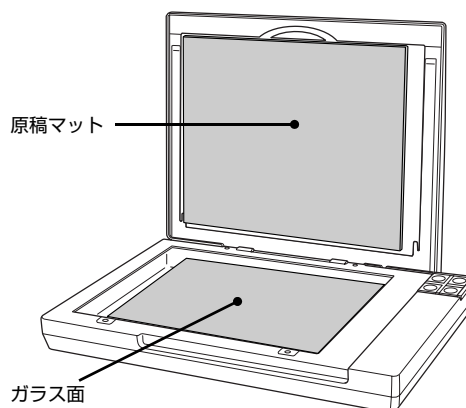
## お手入れ

いつでも快適にお使いいただくために、以下の方法で本製品のお手入れをしてください。

また、スキャナを保管するときは、振動などの影響を受けない水平な場所で保管してください。水平でない場所で保管すると、スキャンした画像の品質に影響が出ることがあります。

### 本体のお手入れ

以下の部分が汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よくしぼってから汚れをふき取り、その後乾いた布でふいてください。

- 原稿台のガラス面
- 外装面
- 原稿マット

!重要

- シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品はケースなどの表面を傷めることがありますので、絶対に使わないでください。
- スキャナには絶対に水などがかからないように注意してください。

### 白色発光ダイオード(LED)が切れたときの対応

白色発光ダイオード（LED）が切れたときは、交換修理が必要です。お買い求めの販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。エプソン修理センターのお問い合わせ先については、本書裏表紙をご覧ください。

# 仕様

本製品の技術的な仕様について記載しています。

## 基本仕様

| 機種名 | GT-S620 | GT-F720 |
|---|---|---|
| 形式 | 卓上型カラーイメージスキャナ | |
| 外形寸法 | 幅 430 ×奥行 280 ×高さ 40.8mm | 幅 430 ×奥行 280 ×高さ 67mm |
| 質量 | 約 2.2kg | 約 2.8kg |
| 走査方式 | キャリッジ移動型原稿読み取り | |
| 画像読み取りセンサ | 12 ラインカラー CCD | |
| 原稿サイズ | 反射原稿：A4 まで | 反射原稿：A4 まで<br>透過原稿：35mm ストリップフィルム 6 コマ、35mm マウントフィルム 4 コマ |
| 最大有効領域 | 216 × 297mm | |
| 最大有効画素＊[1] | 主走査 40,800 画素×副走査 56,160 画素（4,800dpi） | |
| センサ解像度＊[2] | 主走査：4,800dpi<br>副走査：9,600dpi | |
| 読取解像度 | 50 ～ 6,400dpi まで（スキャナから EPSON Scan に出力される解像度。1dpi 刻みで設定可能）<br>※ EPSON Scan を使ったときのアプリケーションに出力される解像度は、50 ～ 6,400dpi（1dpi 刻み）、9,600dpi、12,800dpi | |
| 階調 | 各色 16bit（入出力） | |
| 色分解方式 | CCD 上のカラーフィルタによる分解（R・G・B） | |
| インターフェイス | USB2.0 | |
| 光源 | 白色発光ダイオード | |

＊ 1：高解像度に設定すると、意図した範囲がスキャンされないことがあります。

＊ 2：光学解像度は、ISO14473 規格をもとに、原稿を読み取る際の最大のサンプリングレートを表しています。

## 電気仕様

### 製品

| | |
|---|---|
| 消費電力 | 動作時：約 12.0W<br>レディー時：5.5W 以下<br>スリープモード時：3.7W 以下<br>電源オフ時：0.5W 以下 |
| 適合規格、規制 | 国際エネルギースタープログラム、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2、VCCI クラス B |

### 本体

| | |
|---|---|
| 定格電圧 | DC13.5V |
| 定格電流 | 1.5A |
| 入力電圧範囲 | DC13.5V ～ 14.85V |

### 電源アダプタ(A391UC)

| | |
|---|---|
| 定格電圧 | AC100 ～ 120V |
| 定格電流 | 0.6A |
| 定格周波数 | 50 ～ 60Hz |
| 定格出力電圧 | DC13.5V |
| 定格出力電流 | 1.5A |

## 環境条件

| | |
|---|---|
| 温度 | 動作時：10 ～ 35 度<br>保存時：－ 25 ～ 60 度 |
| 湿度 | 動作時：10 ～ 80%（非結露）<br>保存時：10 ～ 85%（非結露） |
| 塵埃 | 一般事務所、一般家庭程度<br>異常にほこりの多いところは避けること |
| 照度 | 直射日光、光源の近くは避けること |

## インターフェイス仕様

| | |
|---|---|
| 規格 | Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0 |
| 転送速度 | 480Mbps（Hi-speed device）<br>（当転送速度は理論上の最速値です） |
| 適合コネクタ | 標準 B レセプタクル 1 |

## EPSON Scan のシステム条件

EPSON Scan を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は次の通りです。お使いの OS のシステム条件が EPSON Scan より高いときは、OS のシステム条件に従ってください。

### Windows

| | |
|---|---|
| オペレーティングシステム | Windows 2000 Professional/Windows XP Home Edition/<br>Windows XP Professional/Windows XP Professional x64 Edition/Windows Vista |
| CPU | Pentium または互換プロセッサ 233MHz 以上<br>(Pentium III または互換プロセッサ 500MHz 以上推奨) |
| 主記憶メモリ | 128MB以上(512MB推奨)、Windows XP Professional x64/Windows Vistaは512MB以上 |
| ハードディスク空き容量 | インストール時：35MB<br>実行時：50MB（1GB 推奨）<br>スキャンを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。 |
| ディスプレイ | Super VGA（800 × 600）以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびディスプレイ（XGA（1024 × 768）以上推奨） |

### Mac OS X

| | |
|---|---|
| システムソフトウェア | Mac OS X v10.3.9 ～ v10.5.x（USB インターフェイスを標準装備している機種） |
| CPU | PowerPC G3 以上（PowerPC G4 500MHz 以上推奨）または Intel 社製プロセッサ |
| メモリ空き容量 | 128MB 以上 |
| ハードディスク空き容量 | インストール時：40MB<br>実行時：50MB（1GB 推奨）<br>スキャンを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。 |
| ディスプレイ | 画面解像度 800 × 600 以上のフルカラーディスプレイ（1024 × 768 以上推奨） |

# サービス・サポートのご案内

## 各種サービス・サポートの一覧

弊社が行っている各種サービス・サポートは以下の通りです。

| 名称 | 内容 | 問い合わせ先／アクセス先など |
|---|---|---|
| カラリオインフォメーションセンター | 製品に関するご質問やご相談に電話でお答えします。 | ☞ 本書裏表紙 |
| エプソンのホームページ | 製品に関する最新情報などをインターネットにて提供しています。 | |
| MyEPSON * | エプソンの会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設してお役に立つ情報や、さまざまなサービスを提供いたします。 | |
| ショールーム | エプソン製品を見て、触れて、操作できます（東京・大阪）。 | |
| ソフトウェアダウンロードサービス | プリンタドライバなどのソフトウェアは、バージョンアップを行うことがあります。最新のソフトウェアは、弊社のホームページからダウンロードできます。 | エプソンのホームページ |
| マニュアルダウンロードサービス | 製品に添付されておりますマニュアル（取扱説明書）の PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。マニュアルを紛失してしまったときなどにご活用ください。 < http://www.epson.jp/support/scanner/manual.htm > | |
| 保守サービス | エプソン製品を万全の状態でお使いいただくための保守サービスをご用意しております。 | ☞ 本書 48 ページ「保守サービスのご案内」 |

＊ :「MyEPSON」登録済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。「MyEPSON」への新規登録や機種追加登録は、同梱の『ソフトウェア CD-ROM』から簡単に行えます。

## 保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをよくお読みください。

☞ 本書 37 ページ「トラブル解決法」

### 保証書について

保証期間中に、万一故障したときには、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

## 補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。

故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。なお、同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。

※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

## 保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求め頂いた販売店
- エプソン修理センター（本書裏表紙の一覧表をご覧ください）
  受付日時：月曜日〜金曜日（土日祝日・弊社指定の休日を除く）
  9：00 〜 17：30

## 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

| 種類 | 概要 | 修理代金 | |
|---|---|---|---|
| | | 保証期間内 | 保証期間外 |
| 持込 / 送付修理 | 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 | 無償 | 基本料＋技術料＋部品代<br><br>修理完了品をお届けしたときにお支払ください |
| ドアtoドアサービス | • 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。<br>• 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。 | 有償<br>（ドア to ドアサービス料金のみ） | 有償<br>（ドア to ドアサービス料金＋修理代） |

# 付属のソフトウェアに関する<br>お問い合わせ先一覧

付属のソフトウェアに関するお問い合わせは、各ソフトウェアメーカーにお願いいたします。

| ソフトウェア | お問い合わせ先 |
|---|---|
| メディアインプレッション<br>MediaImpression | アークソフトカスタマーサポートセンター<br>TEL　：0570-06-0655<br>受付時間　：10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00（土曜、日曜、祝日を除く）<br>電子メール　：support@arcsoft.jp<br>ホームページ：http://www.arcsoft.jp/ |
| 読ん de!! ココ パーソナル | エプソン販売株式会社　エー・アイ・ソフト製品総合窓口<br>• エー・アイ・ソフト製品のサポートサービスの内容について<br>ユーザーズマニュアルの「サポートサービス総合案内」もしくはホームページ<br><http://ai2you.com/support><br>「製品サポートサービスに関する総合案内」をご確認ください。<br>ユーザーズマニュアルは以下の手順に従って確認できます。<br>Windows 版　：［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［読ん de!! ココ］－［ドキュメント］－［ユーザーズマニュアル］の順にクリックします。<br>Mac OS X 版：［アプリケーション］－［読ん de!! ココ パーソナル］－［ユーザーズマニュアル］－［ユーザーズマニュアル .html］の順にクリックします。<br>お問い合わせ窓口もこちらで確認できます。<br>• 以下の手順に従って製品ユーザー登録をお願いします。<br>Windows 版　：［スタート］－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［読ん de!! ココ］－［Web ユーザー登録］の順にクリックします。<br>Mac OS X 版：［アプリケーション］－［読ん de!! ココ パーソナル］－［Web ユーザー登録］－［ユーザー登録 .html］の順にクリックします。 |
| エプソン スキャン<br>EPSON Scan<br>エプソン イベント マネージャー<br>Epson Event Manager<br>エプソン コピー ユーティリティ<br>Epson Copy Utility | カラリオインフォメーションセンターにお問い合わせください。<br>カラリオインフォメーションセンターについては、裏表紙をご覧ください。 |

# 索引

## A



## C



## E



## M



## P



## T



## U



## あ



## い



## か



## き



## け



## こ



## さ



## し



## す



## せ



## た



## つ



## て



## と



## ふ

## ほ



## め



## よ

## 商標

EPSON Scan はセイコーエプソン株式会社の商標です。

EPSON PRINT Image Matching、トラブル解決アシスタントは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。

EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

Mac、Macintosh、Mac OS は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

## 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

## 複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）

刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

## 著作権について

写真・書籍・地図・図画・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの他人の著作物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

## 電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

## 瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

## 電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

## フィルムスキャン用途について

本製品はレントゲンフィルム（X 線フィルム）など医療用フィルムをスキャンする 用途としての使用を意図しておりません。これらの用途への使用については、本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。また、あわせて下記「使用限定について」もご覧ください。

## 本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネットFAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

| インターネットでアクセス！ | http://myepson.jp/ |
|---|---|

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】　050-3155-8033

【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5252へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

| 拠点名 | 所在地 | TEL |
|---|---|---|
| 札幌修理センター | 〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株) | 011-219-2886 |
| 松本修理センター | 〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株) | 050-3155-7110 |
| 東京修理センター | 〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株) | 050-3155-7120 |
| 福岡修理センター | 〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株) | 050-3155-7130 |
| 沖縄修理センター | 〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株) | 098-852-1420 |

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070　・福岡修理センター：092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

【電話番号】　050-3155-7150

【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日は除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店 で代行いたします。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。
上記番号をご利用できない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけください。

○スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内

東京　TEL(03)5321-9738　大阪　TEL(06)6205-2734

【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/school/

○ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

○消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。（2007年9月現在）

○FAXインフォメーション　エプソン製品の情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221ー7911　東京(042)585ー8500　名古屋(052)202ー9532　大阪(06)6397ー4359　福岡(092)452ー3305

○エプソンディスクサービス

各種ドライバを郵送でお届けします。お申し込み方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

コンシューマ（SC/DSC） 2007. 12

EPSON　GT-S620/GT-F720　操作ガイド

本製品は、PRINT Image Matching Ⅱに対応しています。PRINT Image Matching に関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

© セイコーエプソン株式会社　2008
Printed in XXXXX